

昭和63年版

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

図書館の自由に関する宣言

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

社団法人 日本図書館協会

(1979年5月30日総会決議 〈改訂〉 主文)

図書館員の倫理綱領

この倫理綱領は、「図書館の自由に関する宣言」によって示された図書館の社会的責任を自覚し、自らの職責を遂行していくための図書館員としての自律的規範である。

(図書館員の基本的態度)

第1 図書館員は、社会の期待と利用者の要求を基本的なよりどころとして職務を遂行する。

(利用者に対する責任)

第2 図書館員は利用者を差別しない。

第3 図書館員は利用者の秘密を漏らさない。

(資料に関する責任)

第4 図書館員は図書館の自由を守り、資料の収集、保存および提供につとめる。

第5 図書館員は常に資料を知ることにつとめる。

(研修につとめる責任)

第6 図書館員は個人的、集団的に、不断の研修につとめる。

(組織体の一員として)

第7 図書館員は、自館の運営方針や奉仕計画の策定に積極的に参画する。

第8 図書館員は、相互の協力を密にして、集団として専門的能力の向上につとめる。

第9 図書館員は、図書館奉仕のため適正な労働条件の確保につとめる。

(図書館間の協力)

第10 図書館員は図書館間の理解と協力につとめる。

(文化創造への寄与)

第11 図書館員は住民や他団体とも協力して、社会の文化環境の醸成につとめる。

第12 図書館員は、読者の立場に立って出版文化の発展に寄与するようつとめる。

日本図書館協会は、わが国の図書館の現状にかんがみこの倫理綱領を作成し、提唱する。本協会はこの綱領の維持発展につとめると共に、この綱領と相いれない事態に対しては、その改善に向って不断に努力する。

社団法人 日本図書館協会

(1980年6月4日総会決議)

昭和63年版

数字で見る図書館活動

目 次

I 調布市の概況	4
1. 人 口	4
2. 予 算	7
II 図書館の概況	12
1. 運営方針	12
2. 昭和62年度図書館活動	12
3. 施設概況	14
4. 図書館配置図	15
III 各館の概況	16
IV 各館の事業	22
1. 子ども対象の事業	22
2. 成人対象の事業	25
V 蔵書の状況	26
VI 利用の状況	31
1. 登 録	31
2. 市内小中学生の登録状況	41
3. 貸 出	50
VII ハンディキャップサービス	55
1. 朗読サービス	55
2. 点訳サービス	58
3. さわる絵本・拡大写本サービス	58
4. PR活動	58
5. ボランティアの養成とボランティアグループ	59

VIII 集会・学習活動	60
1. 集会・学習活動の状況	60
2. 行 事	60
3. 第16回図書館まつり	62
4. 調布ブッククラブ	63
5. 地域文庫	70
IX 視聴覚ライブラリー	71
1. 事 業	71
2. 視聴覚教材・機材の利用状況	72
X 将来計画と新中央館構想	75
XI 資 料	77
1. 運営組織	77
2. 分掌事務	77
3. 開館日と休館日	78
4. 開館日数と開館時間	78
5. 組 織 図	79
6. 年度別職員数の推移	80
7. 62年度職員配置内訳	80
XII 年 表	81

年 表		単位：人	
年 次	職員数	借出冊数	登録者数
昭和57年度	114,000	178,100	11,000
昭和58年度	116,000	179,000	11,000
昭和59年度	117,000	180,000	11,000
昭和60年度	118,000	181,000	11,000
昭和61年度	119,000	182,000	11,000
昭和62年度	120,000	183,000	11,000

I 調布市の概況

昭和30年4月、北多摩郡下の調布町と神代町が合併し、人口4万5千余人の調布市が誕生した。調布市の歴史は自然が与えた野川沿いに始まる。そこは、先人が残した遺物が数多く発見され、縄文時代中期の土器も出土している。奈良時代の万葉集には、『多摩川にさらす手づくりさらさらになりその児のここだ愛しき』とうたわれた。今も残る布田・染地といった地名が、当時の人々の生活を象徴的にうつしだしている。更に江戸時代になると、甲州街道(国道20号)沿いに宿場が設けられ、当時は「布田五宿の貸座敷」として有名であった。

現在の調布市は、東京都のほぼ中央部、多摩地区の南東部に位置し、都心部へ約24kmの距離にある。市の東西方向には京王線(私鉄)と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断している。都心新宿へも、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市である。

地形は、南端の多摩川付近の低地から北に向かうに従って高台となる段丘で、武蔵野台地と立川台地の上に広がっている。北部の深大寺付近は、武蔵野の面影を残す絶好の住宅地である。



面積 21.79km²(東西約7km、南北5.7km)
位置 北緯35度38分(市役所)
東経139度32分

1 人口

人口は、このところ続いていたほぼ横ばい状態が、大学の多摩地区への移転、新都心新宿への都庁移転計画などで、東京西部の住宅需要が高まっているためか、若干の増加傾向が見られる。また、近年は、道路の整備、バス路線の充実もあって、人口分布も全市的に拡大されつつある。

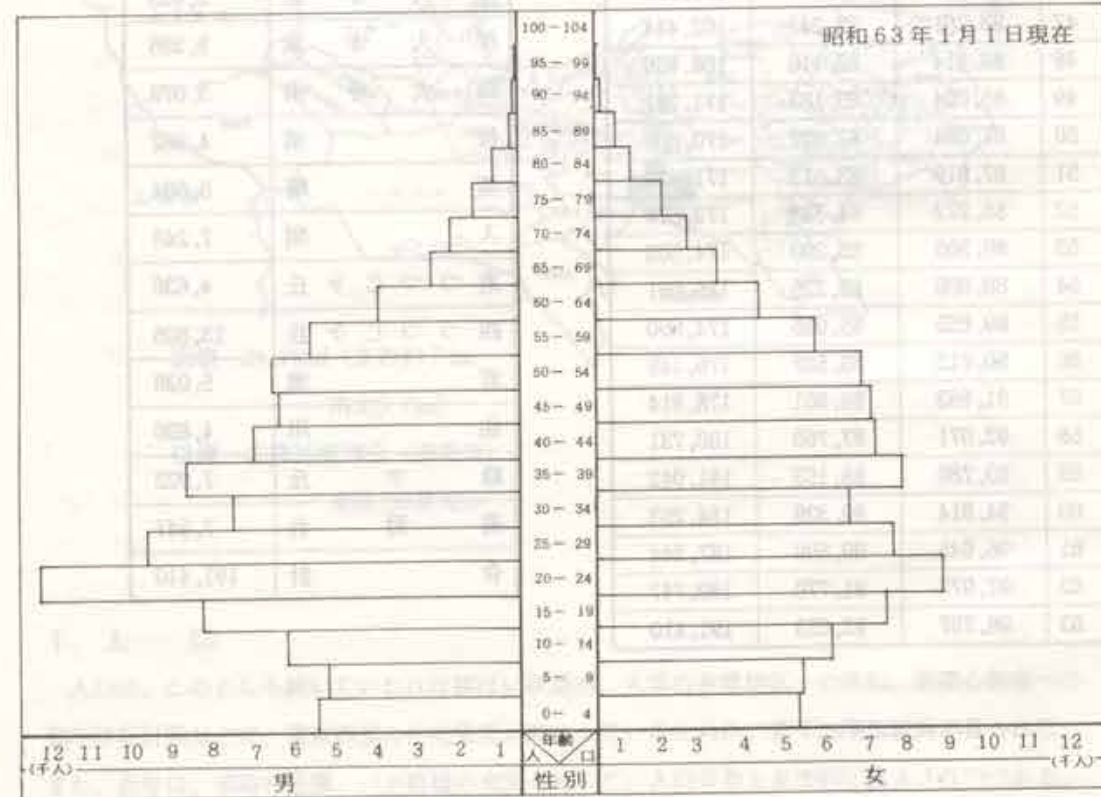
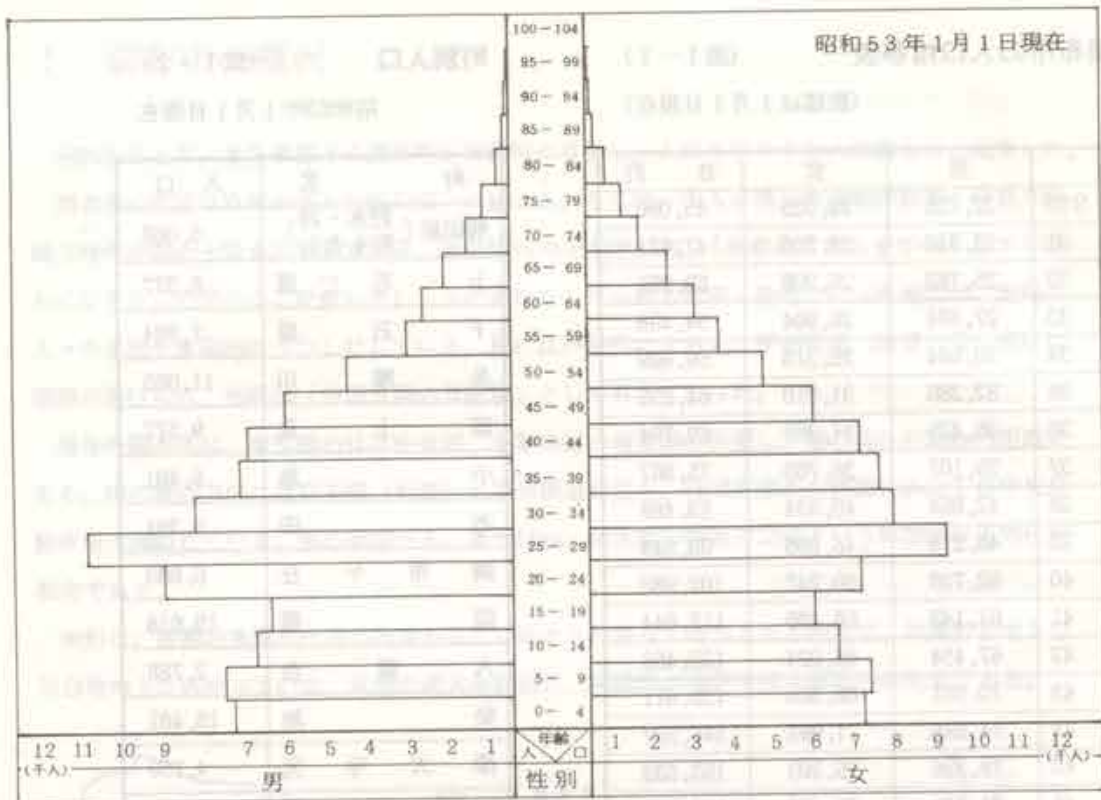
調布市の人口推移表 (表I-1)
(数値は1月1日現在)

	男	女	合計
S 30	22,755	22,335	45,090
31	23,816	23,255	47,071
32	25,783	25,208	50,991
33	27,594	26,904	54,498
34	30,584	29,315	59,899
35	32,385	31,910	64,295
36	35,425	34,369	69,794
37	39,107	36,760	75,867
38	42,854	40,634	83,488
39	48,278	45,566	93,844
40	52,736	50,247	102,983
41	61,145	58,499	119,644
42	67,434	65,024	132,458
43	70,951	68,860	139,811
44	74,545	71,992	146,537
45	78,336	75,203	153,539
46	81,417	77,609	159,026
47	83,201	79,243	162,444
48	86,514	82,116	168,630
49	88,094	83,187	171,281
50	87,684	82,922	170,606
51	87,819	83,613	171,432
52	88,272	84,338	172,610
53	89,305	85,200	174,505
54	89,806	85,225	175,031
55	89,655	85,035	174,690
56	90,612	85,537	176,149
57	91,863	86,951	178,814
58	92,971	87,760	180,731
59	93,789	88,153	181,942
60	94,914	89,339	184,253
61	96,645	90,599	187,244
62	97,977	91,770	189,747
63	98,757	92,653	191,410

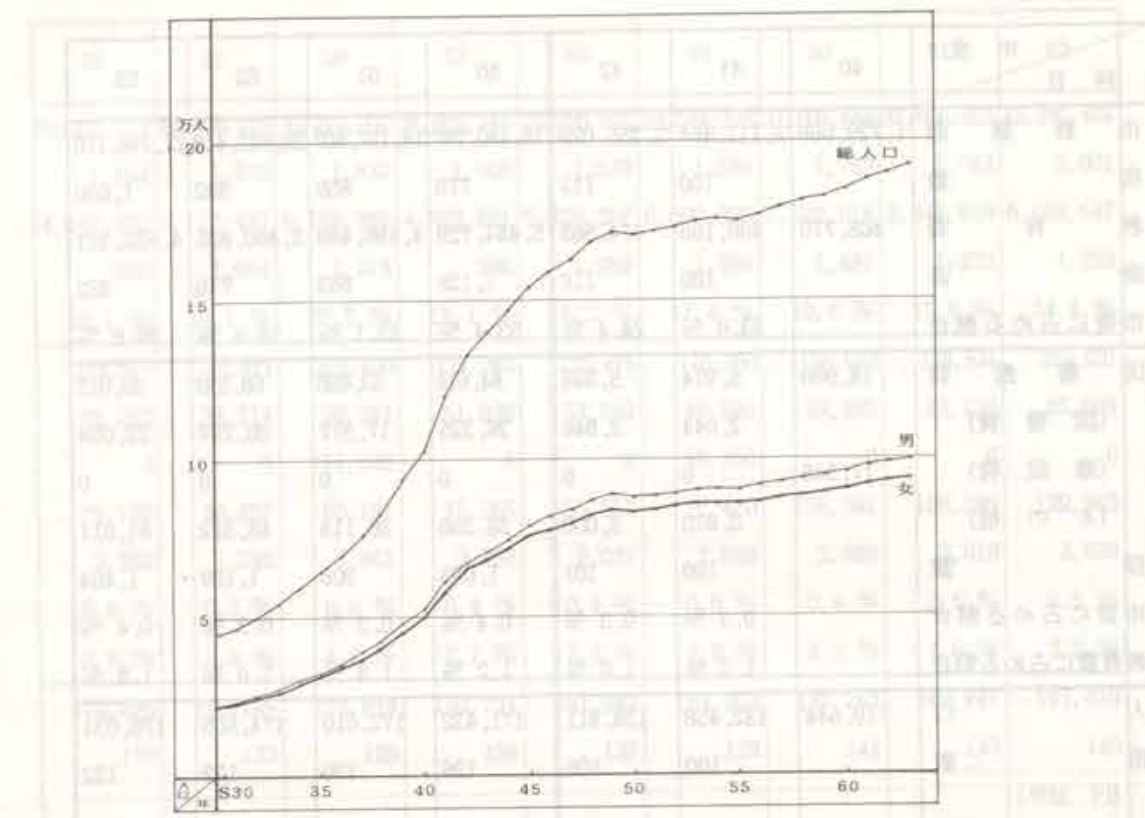
町別人口 (表I-2)
昭和63年1月1日現在

町名	人口
飛田給(野水・西町を含む)	6,060
上石原	8,377
下石原	7,884
多摩川	11,085
富士見	9,577
小島	8,401
布田	9,391
調布ヶ丘	6,883
国領	19,618
八雲台	2,788
染地	15,461
深大寺元	4,759
深大寺北	5,633
深大寺東	9,386
深大寺南	3,079
佐須	4,962
柴崎	6,884
入間	7,248
東つつじヶ丘	4,636
西つつじヶ丘	13,805
若葉	5,028
仙川	4,896
緑ヶ丘	7,922
菊野台	7,647
合計	191,410

年齢別男女別の人口構成 (図 I - 1)



調布市の人口推移 (図 I - 2)



2 予 算

調布市において、昭和63年度は、第三次基本計画にかかわる後期実施計画の初年度に当たる。新年度の予算編成に当たっては、簡素にして効率的な市政運営の推進を基本としている。

図書館費について見ると、昭和62年度決算額は2億1,523万円で、前年度に比べて、3,670万円増加している。これは主に建設が予定されている新中央館用図書購入費(2年次)が増額されたのと、国領分館の内外装工事、深大寺分館の外装工事の費用、平和政策推進事業の予算などが含まれているためである。

また、63年度当初予算は3億8,768万円で、前年度に比べて、1億7,245万円の増額となっている。これは、新中央館関連のものとして、建設が具体化した際の調査委託費(委託料)3年次図書購入費(図書費)などがあり、全館的なサービス充実のためのものとして、ファクシミリの導入(役務費)、『このほん よんで!』無料配布版の作成(一般需用費)、各館整備関連のものとして、来年度工事予定館の設計委託費用(委託料)、宮の下分館の内外装工事と深大寺分館の内装工事の費用(工事請負費)などが含まれているためである。工事請負費は、単価の上昇もあって、大きな伸びになっている。このほかに、ハンディキャップサービス、講演会などの充実のための費用(報償費、庁用器具)が増額となっている。

年度別決算額の推移 (表 I-3)

年度 科目	40	41	42	50	51	52	53
市費総額	1,729,966	2,111,464	2,355,029	16,440,767	18,127,507	20,942,418	21,746,176
指数		100	112	779	859	992	1,030
教育費	468,770	486,168	574,563	5,484,729	4,196,469	3,480,825	4,532,321
指数		100	118	1,128	863	716	932
市費に占める割合		23.0%	24.4%	33.4%	23.1%	16.6%	20.8%
図書館費	18,960	5,914	5,946	64,615	53,695	68,539	83,015
(図書費)		2,044	2,946	26,225	17,577	20,227	22,004
(建設費)	17,348	0	0	0	0	0	0
(その他)		3,870	3,000	38,390	36,118	48,312	61,011
指数		100	101	1,093	908	1,159	1,404
市費に占める割合		0.3%	0.3%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%
教育費に占める割合		1.2%	1.0%	1.2%	1.3%	2.0%	1.8%
人口	119,644	132,458	139,811	171,432	172,610	174,505	175,031
指数		100	106	129	130	132	132
人口一人当り							
市費	14,459	15,940	16,844	95,903	105,020	120,010	124,242
教育費	3,918	3,670	4,110	31,994	24,312	19,947	25,894
図書館費	158	45	43	377	311	393	474
図書購入費		15	21	153	102	116	126
図書館分館開館時		中央		若葉			

書籍平均単価		885	883	2,394	2,301	2,348	2,386
--------	--	-----	-----	-------	-------	-------	-------

- 図書館費に職員の給与等件費は含まれていない。
- 人口は1月1日現在。
- 40, 41年度は開館準備年度と開館年度にあたる。
- 44年度国領分館開館, 45年度つつじヶ丘分館開館, 46年度深大寺・神代分館開館
49年度富士見・緑ヶ丘分館開館
- 書籍平均単価は『出版年鑑』(出版ニュース社)による。

(単位 千円)

54	55	56	57	58	59	60	61	62
24,331,014	26,876,122	30,229,207	31,855,245	32,295,852	34,544,398	37,006,648	37,656,662	42,240,488
1,152	1,273	1,432	1,509	1,530	1,636	1,753	1,783	2,001
4,647,420	5,126,437	6,195,692	4,802,891	5,259,307	6,000,325	7,249,014	5,948,019	6,089,547
956	1,054	1,274	988	1,082	1,234	1,491	1,223	1,253
19.1%	19.1%	20.5%	15.1%	16.3%	17.4%	19.6%	15.8%	14.4%
134,977	91,971	275,630	127,283	120,476	176,760	156,042	178,534	215,231
55,242	35,314	58,291	51,898	53,959	49,990	49,955	73,139	85,868
0	0	151,548	0	0	49,350	0	0	0
79,735	56,657	65,791	75,385	66,517	77,420	106,087	105,395	129,363
2,282	1,555	4,661	2,152	2,037	2,989	2,639	3,019	3,639
0.6%	0.3%	0.9%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.5%	0.5%
2.9%	1.8%	4.4%	2.7%	2.3%	2.9%	2.2%	3.0%	3.5%
174,690	176,149	178,814	180,731	181,942	184,253	187,244	189,747	191,410
132	133	135	136	137	139	141	143	145
								(単位 円)
139,281	152,576	169,054	176,258	177,506	187,484	197,639	198,457	220,681
26,604	29,103	34,649	26,575	28,907	32,566	38,714	31,347	31,814
773	522	1,541	704	662	959	833	941	1,124
316	200	326	287	297	271	267	385	449
	染地		佐須		(資料 保存庫)			

(単位 円)

2,483	2,635	2,754	2,712	2,740	2,751	2,833	2,521	2,449
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

図書館費内訳表 (表 I - 4)

節	年度	58年度		59年度	
		決算額	百分比	決算額	百分比
報酬		450,000	0.37	0	0
賃金		2,689,170	2.23	2,694,700	1.52
報償費		3,942,400	3.27	4,233,340	2.39
旅費		333,770	0.28	322,290	0.18
一般需用費		29,770,812	24.71	32,380,995	18.32
食糧費		45,910	0.04	42,500	0.02
役務費		2,144,173	1.77	2,005,720	1.14
委託料		21,475,621	17.83	29,066,731	16.45
使用料及び賃借料		443,070	0.37	487,530	0.28
工事請負費		894,000	0.74	51,245,000	28.99
原材料費		117,150	0.10	98,550	0.06
備品購入費		58,077,697	48.21	54,091,419	30.59
(図書)		(53,958,935)	(44.79)	(49,990,159)	(28.28)
(機械器具)		(577,500)	(0.48)	(184,000)	(0.10)
(視聴覚教材)		(2,253,750)	(1.87)	(2,300,000)	(1.30)
(庁用器具)		(1,287,512)	(1.07)	(1,617,260)	(0.91)
負担金、補助及び交付金		83,040	0.07	82,320	0.05
補償、補填及び賠償金		0	0	0	0
投資及び出資金		0	0	0	0
公課費		8,800	0.01	8,800	0.01
合計		120,475,613	100	176,759,895	100

○ () 内は内訳

(単位 円)

60年度		61年度		62年度		63年度当初予算
決算額	百分比	決算額	百分比	決算額	百分比	
0	0	0	0	0	0	
2,465,738	1.58	2,604,390	1.46	2,611,437	1.21	2,668,000
3,937,300	2.52	4,995,592	2.80	6,798,496	3.2	9,043,000
270,650	0.17	268,570	0.15	664,720	0.3	995,000
32,771,922	21.00	34,708,029	19.44	35,461,333	16.48	42,056,000
42,240	0.03	42,120	0.02	58,330	0.03	77,000
1,965,581	1.26	3,292,902	1.84	3,397,528	1.58	8,716,000
28,569,317	18.31	30,588,614	17.13	32,324,164	15.02	86,703,000
723,650	0.46	1,726,620	0.97	2,752,470	1.28	5,572,000
12,384,000	7.94	9,925,000	5.56	30,363,000	14.11	112,100,000
100,650	0.06	129,480	0.07	92,994	0.04	103,000
72,740,925	46.62	90,089,352	50.46	100,561,863	46.72	119,554,000
(49,954,880)	(32.01)	(73,138,752)	(40.96)	(85,868,053)	(39.90)	100,000,000
(16,120,000)	(10.33)	(10,389,480)	(5.82)	(9,510,132)	(4.42)	10,596,000
(2,491,800)	(1.60)	(3,264,300)	(1.83)	(3,088,368)	(1.43)	3,164,000
(4,174,245)	(2.68)	(3,297,820)	(1.85)	(2,095,310)	(0.97)	5,794,000
61,600	0.04	61,600	0.04	61,600	0.03	62,000
0	0	93,374	0.05	74,000	0.03	30,000
0	0	0	0	0	0	0
8,800	0.01	8,800	0.01	8,800	0.00	9,000
156,042,373	100	178,534,443	100	215,230,735	100	387,688,000

II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年に開館して以来、資料の提供と各種事業の実施によって、図書館活動の充実を図ってきた。

また、身近な生涯教育の場として、分館網の整備にも取り組み、人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校区に1館を三原則として、現在、中央館を中心にして10分館が活動も行っている。

調布市立図書館網の中核機関として建設が計画されている新中央館は、市民からの要望も多く、昭和65年度完成を目指して準備が進められている。

1 運営方針

調布市立図書館は、市民の参加と協力のもとに、地域に根ざした市民文化の創造に向けて積極的な図書館活動を展開するため、次の運営方針を定めている。

- (1) いつでも、どこでも、誰でも気軽に立ち寄れる市民図書館を目指し、市民のだれもが自由に図書館サービスを受けられるようにサービスの拠点を広げていく。
- (2) 利用を待つという静態的な活動に終始することなく、積極的に市民に働きかける動態的な図書館活動を目指す。
- (3) 子どもに良い読書環境を整備するため、各館に独立した児童室を設け、専任の職員を配置し、館内・館外に対して、あらゆる機会をとらえて児童サービスを行う。
- (4) 市民の身近なところで、文化的事業を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開する。
- (5) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、種々の機会をとらえて、組織的に研修を行い、職員の資質の向上を図る。

2 昭和62年度 図書館活動

図書館は市民にとって最も身近で、利用しやすい社会教育施設の一つとして、市民の文化的欲求や学習意欲を的確にとらえ、それらに即応するため、図書の貸出、閲覧業務を基本に諸々の事業を実施した。主たるものは次のとおりである。

(1) 蔵書の充実

新刊書を中心にして、参考図書、各分野の専門的資料など約38,000冊を購入し、行政資料も積極的に収集した。特に神代分館、緑ヶ丘分館には、特別に予算を重点配分して、全集の入れ替え等を行った。年次計画で整備をしている新中央館用図書は、総記、宗教、哲学、歴史の各部門を中心に約8,000冊購入し、あわせて装備作業も進められている。

(2) 図書館サービス体制の充実

全市域へのサービス網の機能強化を図るとともに、国領分館の内外装改修工事、深大寺分館

の外装改修工事をはじめとし、8館で施設の改善をおこない、明るく、利用しやすい施設づくりを行った。

また、コピーサービスも、新たに神代、宮の下、染地の改分館に導入し、実施館は中央館、若葉、佐須各館と合わせ6館となった。

(3) 文化的事業の推進とサークル育成

市民生活の基盤となる平和問題や国際居住年に因む事業を催し、文学を中心とした作品理解を深めるための講演会や著者を囲む会等の読書啓蒙活動を実施した。

また、市民の学習サークルは「正法眼蔵随聞記を読む会」「昭和万葉集を学ぶ会」等を新たに加え、55サークルを援助した。

第16回図書館まつりは「人間の畏敬の念のうえに学習は成立する」をテーマに、諸行事を開催した。

(4) ハンディキャップサービスの推進

視覚障害者に対するサービスに重点をおいている。朗読サービス、点訳サービスの利用も定着し、東京都内の公立図書館の中でも、利用率はトップクラスである。

また、ボランティア層の拡大を図るため、初級朗読ボランティア講習会（全15回）を開催した。

(5) 視聴覚ライブラリー

16ミリフィルム291巻の貸出を中心に、教材・機材を整備し、視聴覚教育の普及を図った。特に16ミリ映写機2台を簡易性の高いオートの映写機と入替え、また、新規に16ミリフィルムの検査用自動巻取機を導入して迅速性を高め、フィルムの利用拡大を図った。

以上の活動と共に、今日までの経験と蓄積を基盤にして、日常活動の充実と将来の限りない発展のため、図書館だよりの発行等の広報活動、おはなし会、小学生読書会、中学生通信「ぶちねこ便」の発行、にも力を注いだ。

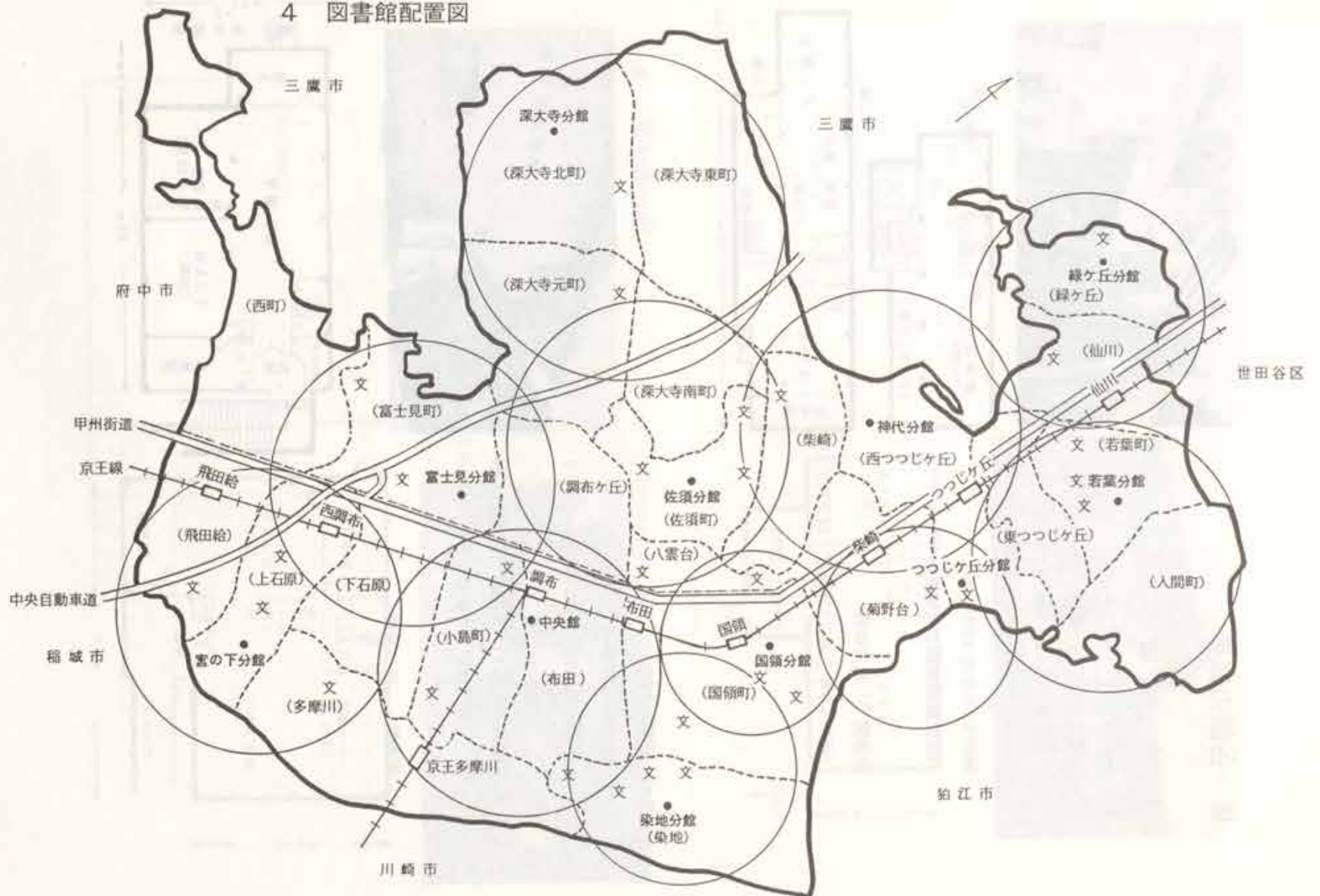
3 施設概況

昭和63年9月1日現在

館別 区分	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	資料保存庫
竣工年月日	41.3.31	44.3.31	45.3.28	46.2.28	46.3.31	47.3.31	49.3.31	49.3.31	50.3.31	55.5.19	57.3.31	60.3.15
開館日	41.6.10	44.8.14	45.7.20	46.7.24	46.10.1	47.7.24	49.7.20	49.7.20	児童室 50.4.13 成人室 50.7.5	55.6.6	57.7.13	60.4.1
建設費(千円)	17,348	9,120	3,774	13,800	17,080	18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
敷地面積(m ²)	585	1,544	270	824	1,986	1,780	800	1,653	879	1,644	2,166	1,072
土地購入費(千円)	市有地	53,100	借地	27,497	84,000	80,000	借地	162,000	市有地	借地	92,867	借地
建築物の造り	鉄筋2階建	鉄筋の階上	コンクリートブロック	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート2階建	鉄筋コンクリート3階建1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
設計事務所	和設計事務所	桜井設計事務所	和設計事務所	桜井設計事務所	桜井設計事務所	建築研究所	つかさ設計事務所	建築研究所	和設計事務所	都市建築計画センター	相和技術研究所	杉原設計事務所
工事請負会社	石原建設	高尾建設	内村建設	増岡建設	増岡建設	白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
所在地	布田 4-17-5	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-23-6	深大寺北町 5-6-1	西つつじヶ丘 1-40-5	上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 4-42-2	上石原 2-7-6
電話	81-7661	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054	86-5798	300-7672	81-7664	309-3411	88-8393	85-1306	87-2660
床面積(m ²)	609	324	114	257	338	342	240	324	516	454 298(専) 156(共)	605	485
職員(可書)	15(8)	(3)	(2)	(3)	(3)	(3)	(3)	(3)	(5)	(3)	(3)	0
蔵書能力(冊)	55,000	32,000	10,000	24,000	30,000	26,000	24,000	26,000	34,000	37,000	読架35,000 閉架50,000	200,000
施設の概況	一般室	236m ²	175m ²	26m ²	90m ²	126m ²	130m ²	120m ²	136m ²	146m ²	153m ²	245m ²
	児童室	63m ²	91m ²	52m ²	63m ²	72m ²	56m ²	64m ²	56m ²	123m ²	105m ²	80m ²
	集会室	なし	なし	なし	28m ²	52m ²	45m ²	なし	63m ²	78m ²	なし	なし
	成人用座席	67	40	4	12	28	12	24	26	24	21	24
	児童用座席	14	23	18	16	20	14	25	22	52	12	12
冷暖房設備	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有

(専) 専用部分 (共) 共用部分

4 図書館配置図



Ⅲ 各館の概要

1. 中央館

調布市布田4-17-5

電話 0424-81-7661

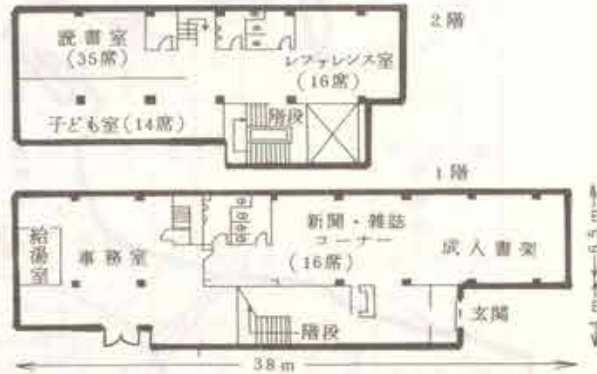
FAX 0424-81-7665

昭和41年6月10日開館

(京王線調布駅より徒歩2分)

蔵書数 97,182冊

(昭和63年3月31日現在 以下同じ。)



2. 国領分館

調布市国領町3-12-1

電話・FAX 0424-84-2000

昭和44年8月14日開館 (保育園併設)

(京王線国領駅より徒歩3分)

蔵書数 30,540冊



3. つつじヶ丘分館

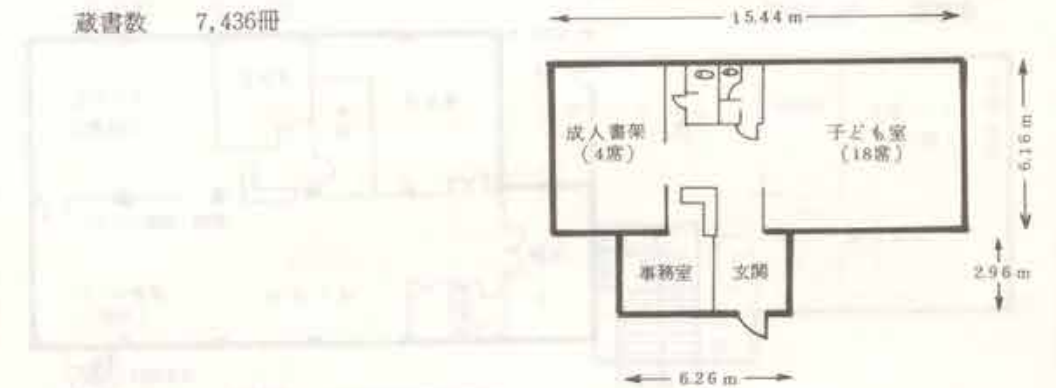
調布市西つつじヶ丘4-23-6

電話・FAX 0424-85-2000

昭和45年7月20日開館

(京王線つつじヶ丘駅より徒歩10分)

蔵書数 7,436冊



4. 深大寺分館

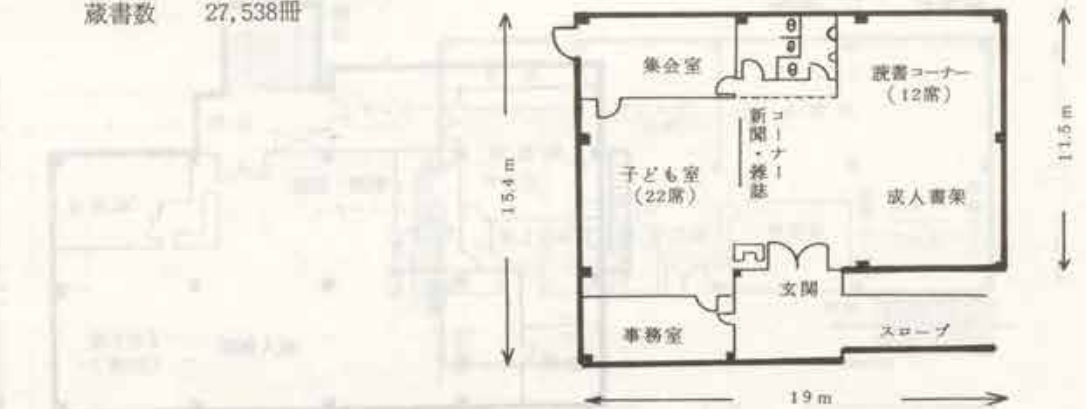
調布市深大寺北町5-6-1

電話・FAX 0424-85-3350

昭和46年7月24日開館

(吉祥寺・三鷹行バス山野駅より 徒歩8分)

蔵書数 27,538冊



5. 神代分館

調布市西つつじヶ丘1-40-5

電話・FAX 0424-85-0054

昭和46年10月1日開館 (保育園併設)
(京王線つつじヶ丘駅より徒歩8分)



蔵書数 31,385冊



6. 宮の下分館

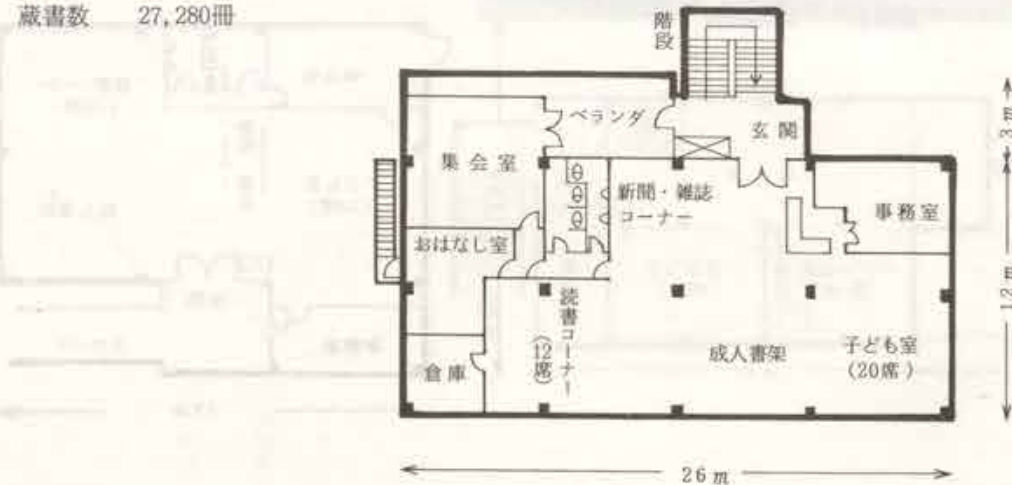
調布市上石原3-34-10

電話・FAX 0424-86-5798

昭和47年7月24日開館 (保育園併設)
(京王線調布駅より徒歩15分)



蔵書数 27,280冊



7. 緑ヶ丘分館

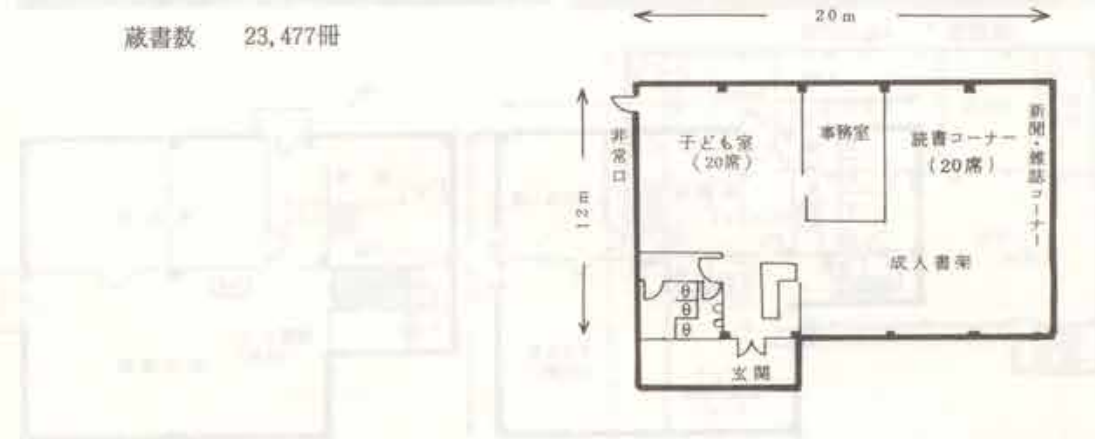
調布市緑ヶ丘2-25

電話・FAX 03-300-7672

昭和49年7月20日開館
(京王線仙川駅より徒歩12分)



蔵書数 23,477冊



8. 富士見分館

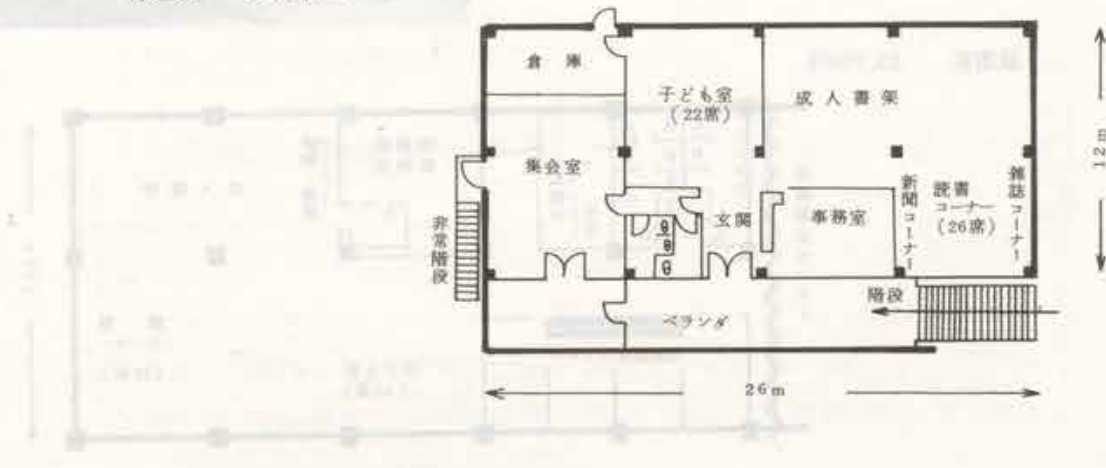
調布市富士見町2-3-26

電話・FAX 0424-81-7664

昭和49年7月20日開館 (保育園併設)
(京王線調布駅より徒歩15分)



蔵書数 27,033冊



9. 若葉分館

調布市若葉町3-16-13

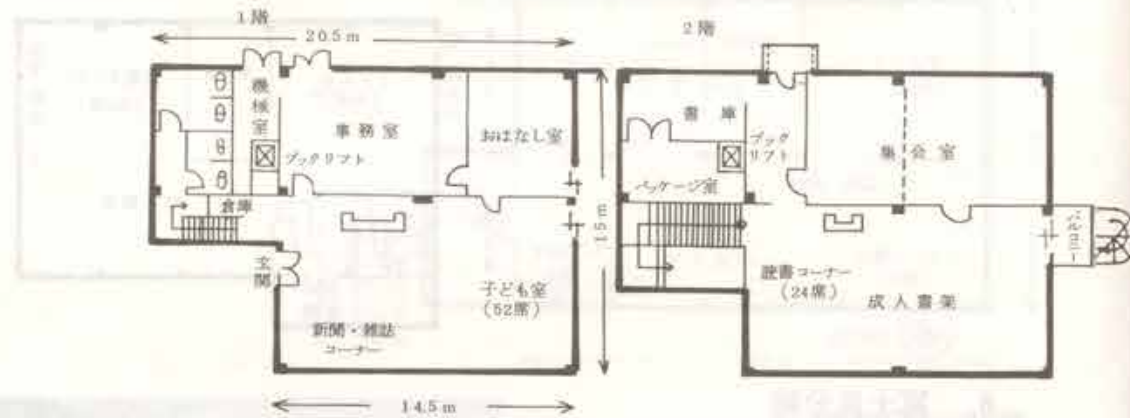
電話・FAX 03-309-3411

昭和50年4月12日(児童室)

7月5日(成人室)開館

(京王線仙川駅より徒歩12分)

蔵書数 41,260冊



10. 染地分館

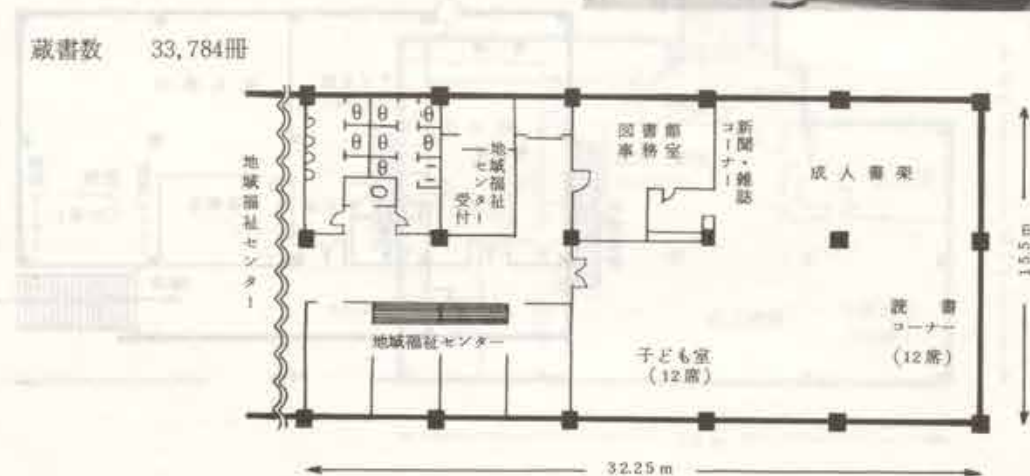
調布市染地3-3-1

電話・FAX 0424-88-8393

昭和55年6月6日開館(地域福祉センター併設)

(多摩川住宅西行バス染地公園前より 徒歩3分)

蔵書数 33,784冊



11. 佐須分館

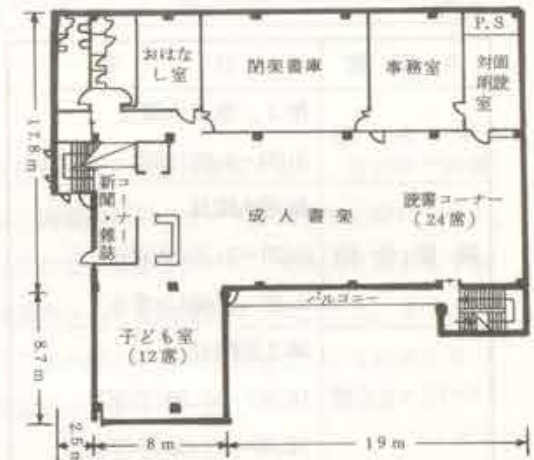
調布市佐須町4-42-2

電話・FAX 0424-85-1306

昭和57年7月13日開館(児童館併設)

(京王線布田駅より徒歩15分)

蔵書数 33,027冊



IV 各館の事業

1. 子ども対象の事業

(1) おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、紙芝居、スライド、16ミリフィルム等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施した。定例日の他に、夏休み、クリスマス等に特別おはなし会を実施した館もある。

実施館	日 時	実施館	日 時
中央館	第2、第4水曜日 3:00~3:30(幼児・小学生)	緑ヶ丘分館	毎週金曜日(第4を除く) 3:30~4:00(幼児・小学生)
国領分館	毎週水曜日 2:30~3:30(幼児) 3:30~4:00(小学生)	富士見分館	毎週水曜日 2:00~2:20(幼児) 3:30~4:00(小学生)
つつじヶ丘分館	第2日曜日 10:00~10:20(幼児) 10:30~11:00(小学生)	若葉分館	毎週日曜日 3:00~3:30(幼児・小学生) 毎週火曜日 3:00~3:30(小学生) 毎週木曜日 3:00~3:30(幼児) 第2金曜日 3:00~3:30(3年生以上)
深大寺分館	毎週木曜日 3:00~3:30(幼児) 3:30~4:00(小学生)	染地分館	第2・第4木曜日 2:30~3:00(幼児) 3:30~4:00(小学生)
神代分館	第1・第3水曜日 3:00~3:30(幼児) 第2・第4水曜日 3:00~3:30(小学生)	佐須分館	毎週水曜日 2:30~2:50(幼児) 3:30~3:50(小学生)
宮の下分館	第1・第2木曜日 3:00~3:30(幼児) 3:30~4:00(小学生)		

(2) 小学生読書会

小学校3・4年生から6年生までを対象に、幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうために実施した。日常の生活に結びついたテーマを中心にプログラムを組み、ストーリーテリ

ング、本の読み聞かせと合わせて、文学作品、ノンフィクションなどの本を紹介し、また、子どもたちも発言した。創作活動もとり入れ、創造力を啓発した。

実施館	日 時	実施館	日 時
中央館	第1日曜日 10:00~11:30	宮の下分館	最終水曜日 3:30~4:30
国領分館	第4日曜日 10:00~11:00	緑ヶ丘分館	第4金曜日 3:30~4:30
つつじヶ丘分館	第4日曜日 10:00~11:00	富士見分館	第3金曜日 3:30~4:30
深大寺分館	第4日曜日 10:00~11:00	染地分館	第1日曜日 10:00~11:00
神代分館	第2日曜日 10:00~11:00	佐須分館	第2日曜日 10:00~11:00

(3) 市立小学校との協力事業

市内公立全小学校を対象に、読書の動機づけを行った。対象は原則として、社会科で図書館について学び、行動範囲も広がる3年生とし、図書館利用のガイダンスや本の紹介をした。学校の要望に応じて、他の学年にも実施した。この他、夏休み向けに、先生方と協力して推せん図書リストを作成し、それ以外の図書館作成のリストも随時配布した。また、先生方から読書相談を受けたり、依頼により父母に向けて本の紹介や読みきかせについての会をもつなど学校との連携をはかった。希望に応じて団体貸出もおこなった。

プログラム例 — (第1小学校)

内 容
㉞プログラム ガイダンス(3年生) 1. 「としょかんのつかいかた」(利用案内)の説明 2. ストーリーテリング 「ついでにペロリ」 3. 本の紹介 「エジプトのミイラ」他 4. 読み聞かせ 「はなのあなのはなし」
㉟プログラム テーマ:食べものはなし(1年生) 1. ストーリーテリング 「おいしいおかゆ」 2. 本の紹介 「王さまとチーズとねずみ」「だいふくもち」 「ゼラルダと人喰い鬼」「みりとミミのひみつのじかん」 3. 読みきかせ 「やさいのおなか」
㊱プログラム テーマ:頭を使う話(6年生) 1. ストーリーテリング 「りこうなおきさき」 2. 本の紹介 「あたまをつかった小さなおばあさん」「山の上の火」 「なぞなぞの本」「ぼっぺん先生の日曜日」他

学校協力事業実施回数及び団体貸出冊数 (表Ⅳ-1)

学校名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	団体貸出冊数
第 一	一	1	1	1	1		1	5	880
第 二	二			1				1	0
第 三	三			1				1	511
八 雲 台		1	1	1				3	351
富 士 見 台				1				1	1,080
滝 坂				1				1	0
深 大 寺				1				1	403
上 ノ 原				1	1			2	205
石 原				1				1	0
若 葉		6		1				7	9,869
野 川				1				1	0
緑 ケ 丘		1	1	2	1	1	1	7	14
染 地				1				1	0
北 ノ 台				1				1	130
多 摩 川				1				1	60
杉 森				1				1	18
大 町		1		1				2	0
飛 田 給				1				1	0
柏 野				1				1	87
国 領				1				1	724
布 田				1				1	1,080
計		10	3	22	3	1	2	41	15,412

(4) その他

事業名	日時・会場	内 容
中学生通信の発行	・毎月1回、第1日曜日 午前10時～12時 ・国領分館(編集会場)	中学生との交流と、図書館利用の促進をめざして、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行した。各図書館のカウンターを通し配布をしたところ、読者からの反響は大きかった。
二葉学園読書会	・毎月1回、第4水曜日 午後6時半～7時半 ・二葉学園	読み聞かせの本の紹介などを中心に、本の世界の楽しさを知ってもらい、読書への導入をはかった。また、本を媒介にしての創作も行った。
そ の 他 (実施)各 館	・随時 ・児童館・学童保育所 ・保育園・幼稚園	市の施設等に対して、図書館の団体貸出や施設を利用して子どもたちを対象に、ストーリーテリングや読み聞かせなどを行い、相互の連携をはかった。

2. 成人対象の事業

事業名	日時・会場	内 容
子どもの本を読む会	・毎月1回、第3火曜日 午前10時～12時 ・中央館	昔話、新刊書、基本的な図書などをとりあげて読書会を催した。大冊の作品にも手をのばし、相互の読後感を話し合い、子どもと本に対する理解を深めた。
絵本の会	・毎月1回、第2木曜日 午前10時～12時 ・深大寺分館	絵本についての勉強会で、62年度は、昔話を中心にとりあげて、絵本と子どもをめぐる様々な問題について話し合った。



V 蔵書の状況

各分館においては、それぞれ、文学を中心に社会科学、歴史、芸術、家庭など比較の利用頻度の高い分野に重点を置いて整備をすすめた。

一方、中央館では、各分野のセンターとしての役割を果たすために、すべての分野のわたって網羅的に収集することを原則として蔵書の構築をはかっている。しかし、全館的な視点にたつての選書体制がまだ確立されていない。各分野の欠落部分の補充のためにも、その体制づくりを急がなければならない。

また、現在の中央館は、所蔵能力を超えた図書資料の収集を行っており、比較的新しい資料までも、佐須分館内の閉架書庫と中央自動車道高架下にある資料保存庫の2ヶ所に分けて、排架せざるを得ない状況である。

年度別蔵書冊数の推移 (表 V-1)

このように、利用者の求める資料を所蔵しているにもかかわらず、直ちに提供できない状況にあり、十分な書架スペースと保存機能を備えた新しい中央館の建設が大いに待たれる。

なお、図書の保存に関して、63年度は担当者を決め、全館からの保存希望図書を対象に作業を行っている。

年度	分野	成人図書	児童図書	計
4 1		7,946	1,308	9,254
4 2		12,272	2,588	14,860
4 3		16,390	4,392	20,782
4 4		22,142	7,570	29,712
4 5		28,068	10,834	38,902
4 6		34,997	18,810	53,807
4 7		49,510	26,365	75,875
4 8		73,570	34,157	107,727
4 9		99,001	53,375	152,376
5 0		121,382	61,570	182,952
5 1		136,416	67,312	203,728
5 2		147,581	68,412	215,993
5 3		159,407	71,587	230,994
5 4		171,602	74,840	246,442
5 5		192,087	80,480	272,567
5 6		215,795	86,839	302,634
5 7		230,830	92,337	323,167
5 8		246,592	94,786	341,378
5 9		244,022	96,960	340,982
6 0		248,763	96,666	345,429
6 1		259,143	100,279	359,422
6 2		274,890	105,052	379,942

館別・分類別蔵書冊数 (表 V-2)

昭和63年3月末現在

分類	館名	中央館	国領	つつじヶ丘	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	計
成人図書	郷土資料	2,768											2,768
	0 総記	7,438	639		710	882	597	695	631	997	897	796	14,282
	1 哲学・宗教	3,592	666		529	762	450	335	558	863	669	827	9,251
	2 歴史・地理	8,410	2,356		2,150	2,592	2,054	1,762	1,827	3,583	2,378	2,642	29,754
	3 社会科学	11,933	2,472		2,248	2,998	2,057	1,877	2,300	3,190	2,797	3,075	34,947
	4 自然科学	3,593	1,543		1,256	1,681	1,327	1,053	1,204	2,153	1,467	2,066	17,343
	5 工業・家庭	2,821	1,857		1,787	2,021	1,731	1,570	1,506	2,762	1,657	1,821	19,533
	6 産業・交通	1,354	469		479	583	482	346	390	554	474	594	5,725
	7 芸術・スポーツ	6,053	1,997		1,979	2,903	2,130	1,527	1,727	2,953	2,583	2,449	25,701
	8 語学	1,317	465		527	459	411	381	398	629	506	504	5,597
9 文学	24,140	9,408		8,618	8,840	8,748	7,725	8,185	14,474	10,992	8,859	109,989	
小計	73,419	21,872		20,283	23,121	19,987	17,271	18,726	32,158	24,420	23,633	274,890	
児童書	23,763	8,668	7,436	7,255	8,264	7,293	6,206	8,307	9,102	9,364	9,394	105,052	
合計	97,182	30,540	7,436	27,538	31,385	27,280	23,477	27,033	41,260	33,784	33,027	379,942	

○つつじヶ丘分館の成人図書は若葉分館の蔵書を含む。

館別購入・寄贈受入・除籍冊数 (表V-3)

館名 年度	中央館			国領			つつじヶ丘		
	60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度
購入	郷土資料	63	90	48	—	—	—	—	—
	成人	4,660	4,296	5,690	1,700	2,171	1,703	—	—
	児童	2,459	2,338	2,481	883	862	1,210	1,253	863
	合計	7,182	6,724	8,219	2,583	3,033	2,913	1,253	863
寄贈	郷土資料	156	222	203	—	—	—	—	—
	成人	626	1,172	1,494	591	72	191	—	—
	児童	177	73	98	10	30	10	53	3
	合計	959	1,467	1,795	601	102	201	53	3
除籍	郷土資料	0	0	0	—	—	—	—	—
	成人	4,580	765	607	1,339	2,446	624	—	—
	児童	522	205	350	1,132	770	496	2,266	293
	合計	5,102	970	957	2,471	3,216	1,120	2,266	293

館名 年度	緑ヶ丘			富士見			若葉		
	60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度
購入	郷土資料	—	—	—	—	—	—	—	—
	成人	2,011	1,927	2,425	1,869	1,807	2,033	2,913	2,791
	児童	853	747	1,188	970	881	947	1,324	879
	合計	2,864	2,674	3,613	2,839	2,688	2,980	4,237	3,670
寄贈	郷土資料	—	—	—	—	—	—	—	—
	成人	303	266	247	168	95	223	573	238
	児童	10	37	10	35	22	13	5	16
	合計	313	303	257	203	117	236	578	254
除籍	郷土資料	—	—	—	—	—	—	—	—
	成人	3,795	454	3,219	1,246	3,393	333	1,851	1,396
	児童	1,478	421	2,079	571	1,093	338	2,468	81
	合計	5,273	875	5,298	1,817	4,486	771	4,319	1,477

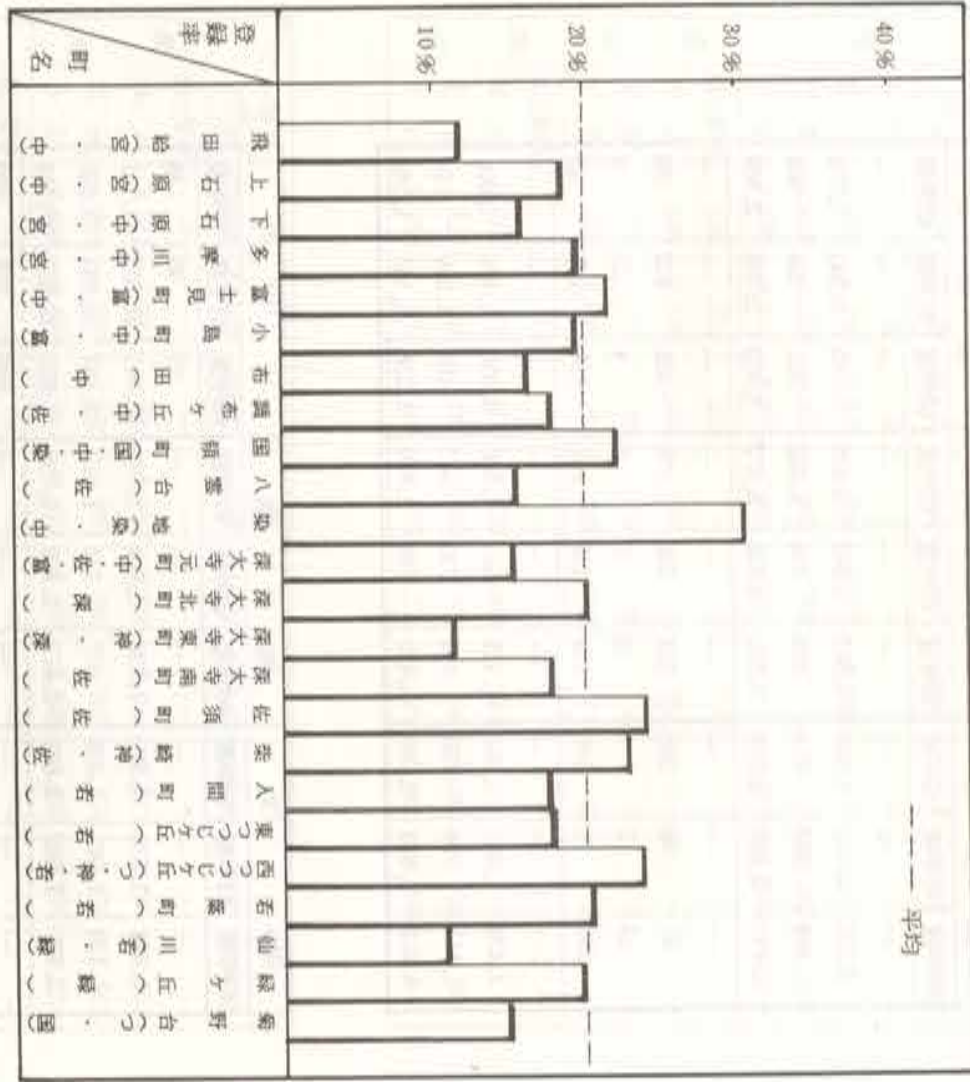
○中央館は、このほかに新中央館用図書として、61年度 2,849冊、62年度 7,934冊を購入。
(利用は可能だが未登録)

深大寺			神代			宮の下		
60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度
—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,005	2,741	1,955	1,912	1,947	2,039	2,042	1,841	1,976
844	888	814	668	775	1,033	931	924	984
2,849	3,629	2,769	2,580	2,722	3,072	2,973	2,765	2,960
—	—	—	—	—	—	—	—	—
91	69	101	157	248	176	305	102	38
16	2	4	2	0	6	4	23	8
107	71	105	159	248	182	309	125	46
—	—	—	—	—	—	—	—	—
3,478	1,697	1,302	1,429	547	1,806	2,850	1,876	1,004
1,841	836	786	999	239	943	488	1,269	164
5,319	2,533	2,088	2,428	786	2,749	3,338	3,145	1,168

染地			佐須			計		
60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度	60年度	61年度	62年度
—	—	—	—	—	—	63	90	48
1,694	1,578	1,622	1,736	1,594	1,737	22,542	22,693	24,141
1,135	1,002	1,039	877	734	1,019	12,197	10,893	13,537
2,829	2,580	2,661	2,613	2,328	2,756	34,802	33,676	37,726
—	—	—	—	—	—	156	222	203
352	178	620	23	23	47	3,189	2,463	3,527
19	0	4	6	1	2	337	207	178
371	178	624	29	24	49	3,682	2,892	3,908
—	—	—	—	—	—	0	0	0
551	1,858	226	84	668	491	21,203	15,100	12,129
783	1,635	253	262	610	594	12,810	7,452	8,786
1,334	3,493	479	346	1,278	1,085	34,013	22,552	20,915

○分館蔵書整備年次計画の1年次(61年度)は国領・深大寺、2年次(62年度)は神代・緑ヶ丘。
○曝書(本の棚卸)実施館 60年度 中央館、つつじヶ丘、深大寺、神代、緑ヶ丘、若葉。
61年度 国領、宮の下、富士見、染地、佐須。
62年度 中央館、つつじヶ丘、深大寺、神代、緑ヶ丘、若葉。

昭和62年度 町別登録率 (図VI-1)



○町名：()内は、主な利用館。

年度別・町別登録者数 (表VI-1)

町名	年度	41	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62
飛田給(野水・西)町を含む			600	589	662	687	682	697	708	770	747	714	725
上下石原			1,563	1,367	1,370	1,441	1,432	1,500	1,472	1,575	1,479	1,415	1,515
多摩川			2,511	1,326	1,262	1,212	1,285	1,252	1,249	1,260	1,267	1,364	1,273
富士見			—	1,865	1,806	1,944	2,111	2,080	1,929	1,911	1,907	2,057	2,164
小島			2,263	2,083	2,105	2,247	2,137	2,366	2,380	2,403	2,282	2,271	2,087
布田			2,202	1,798	1,716	1,726	1,789	1,859	1,874	1,770	1,714	1,728	1,613
調布			1,765	1,528	1,470	1,461	1,579	1,644	1,689	1,640	1,572	1,498	1,549
八雲台			90	117	66	95	70	81	69	84	—	—	—
深大寺			1,125	1,127	1,096	1,062	1,016	1,249	1,197	1,265	1,186	1,212	1,221
深大寺元			3,838	3,795	3,667	4,341	4,688	5,208	6,133	6,042	5,256	4,560	4,335
深大寺北			—	—	—	—	—	—	—	—	—	536	443
深大寺東			2,686	2,438	2,300	5,080	5,149	5,184	4,162	4,095	4,988	5,014	4,727
深大寺南			4,399	4,094	4,048	3,959	3,872	4,410	4,366	4,411	—	—	—
柴入			—	—	—	—	—	—	—	—	857	802	731
東丘			—	—	—	—	—	—	—	—	1,289	1,160	1,127
西丘			—	—	—	—	—	—	—	—	1,369	1,192	1,079
若菜			851	786	733	668	714	1,556	1,455	1,468	577	644	542
仙川			1,498	1,504	1,508	1,523	1,440	1,780	1,754	1,720	1,376	1,291	1,175
緑丘			1,348	1,302	1,212	1,158	1,161	1,189	1,132	1,275	1,622	1,591	1,557
菊野			930	955	876	849	924	930	822	845	1,281	1,275	1,270
市内			3,793	3,550	3,293	3,177	3,160	3,112	3,246	3,288	3,284	3,335	3,233
市外			1,177	1,103	1,001	1,004	997	1,007	1,073	1,134	1,149	1,092	1,047
調布			709	694	676	591	550	521	564	519	548	554	549
合計			2,566	2,291	2,146	1,914	1,800	1,688	1,638	1,644	1,801	1,678	1,554
市内			1,258	1,332	1,238	1,271	1,287	1,303	1,400	1,254	1,202	1,344	1,136
市外			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計			3,082	41,479	39,204	37,024	39,664	39,773	42,354	41,818	41,791	40,899	40,484
市内			37,172	35,644	34,251	37,410	37,840	40,616	40,312	40,373	39,588	39,153	37,470
市外			4,307	3,563	2,773	2,254	1,933	1,738	1,506	1,418	1,341	1,331	1,220
合計			3,082	41,479	39,204	37,024	39,664	39,773	42,354	41,818	41,791	40,899	40,484

○ 5,080 は分館の開館により著しく登録の増加した例。
○ 多摩川は、52年10月1日町名地番改正により設置。

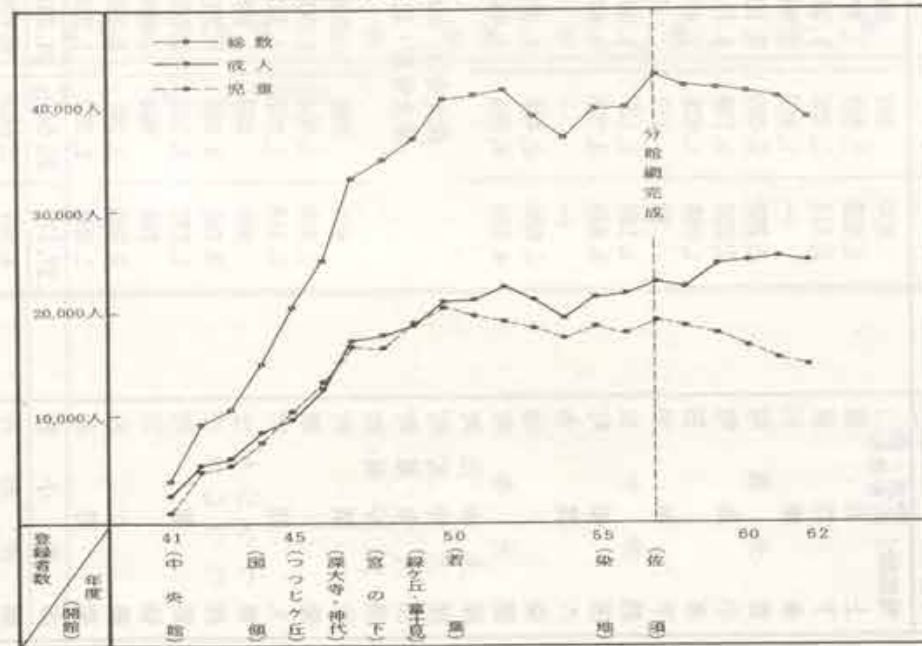
○ 下布田は、60年9月1日町名地番改正により廃止。
○ 八雲台は、" " により設置。

VI 利用状況
1. 登録

年度別・町別登録率の変化 (表VI-2)

町名	年度	47	52	57	62
飛田給(野水・西町を含む)		15.0	12.5	13.0	12.0
上石原		23.9	21.2	20.2	18.1
下石原		20.0	15.4	17.7	16.1
多摩川		—	—	20.7	19.5
富士見町		11.2	27.5	25.2	21.8
小島町		14.1	26.2	22.1	19.2
小布田		15.6	21.2	19.3	16.5
下布田		18.0	50.0	35.2	—
調布ヶ丘		13.2	17.5	21.0	17.7
国領		16.9	20.1	25.1	22.1
八雲台		—	—	—	15.9
深大寺町		21.5	20.8	34.4	30.6
深大寺元町		18.1	20.7	20.5	—
深大寺北町		—	—	—	15.4
深大寺東町		—	—	—	20.0
深大寺南町		—	—	—	11.5
深大寺須賀町		13.8	17.4	32.4	17.6
柴入間ヶ丘		22.3	21.3	25.8	23.7
入間ヶ丘		5.3	19.9	17.3	22.6
東西ヶ丘		7.2	21.7	21.1	17.5
若葉川		24.2	29.3	23.5	17.6
仙緑		6.7	24.4	21.9	20.8
菊野ヶ丘		4.9	14.6	11.0	11.2
菊野台		5.9	30.7	21.1	19.6
全体		12.8	17.5	17.6	14.9
全体		16.1	21.3	22.5	19.6

年度別登録者数の推移 (図VI-2)



年度別・館別登録者数 (表VI-3)

館別		年度				
		41	52	53	54	55
成人	中央館	2,161	8,520	8,262	7,844	7,609
	国領分館		2,157	2,180	2,000	1,972
	つつじヶ丘分館		1,058	996	944	949
	深大寺分館		1,557	1,346	1,377	1,344
	神代分館		2,324	2,222	2,010	1,984
	宮の下分館		1,315	1,205	1,203	1,170
	緑ヶ丘分館		1,348	1,314	1,243	1,068
	富士見分館		1,287	1,179	1,177	1,262
	若葉分館		2,453	2,253	2,086	1,958
	染地分館 佐須分館					2,000
計		2,161	22,019	20,957	19,884	21,316
指数		100	1,019	970	920	986
児童	中央館	921	4,659	4,425	4,057	3,558
	国領分館		2,225	2,058	1,910	2,022
	つつじヶ丘分館		1,842	1,643	1,422	1,326
	深大寺分館		1,746	1,473	1,471	1,404
	神代分館		2,023	1,918	1,755	1,687
	宮の下分館		1,644	1,574	1,598	1,535
	緑ヶ丘分館		1,755	1,705	1,583	1,334
	富士見分館		1,476	1,428	1,436	1,529
	若葉分館		2,090	2,026	1,908	1,736
	染地分館 佐須分館					2,217
計		921	19,460	18,250	17,140	18,348
指数		100	2,113	1,982	1,861	1,992
合計	中央館	3,082	13,179	12,687	11,901	11,167
	国領分館		4,382	4,238	3,910	3,994
	つつじヶ丘分館		2,900	2,639	2,366	2,275
	深大寺分館		3,303	2,819	2,848	2,748
	神代分館		4,347	4,140	3,765	3,671
	宮の下分館		2,959	2,779	2,801	2,705
	緑ヶ丘分館		3,103	3,019	2,826	2,402
	富士見分館		2,763	2,607	2,613	2,791
	若葉分館		4,543	4,279	3,994	3,694
	染地分館 佐須分館					4,217
計		3,082	41,479	39,207	37,024	39,664
指数		100	1,346	1,272	1,201	1,287
登録率		2.5	23.8	22.4	21.2	22.5

56	57	58	59	60	61	62
7,868	7,666	7,360	7,325	7,207	7,267	7,182
2,017	2,129	2,037	2,026	2,111	2,178	2,035
1,009	971	1,027	1,004	1,032	994	940
1,375	1,483	1,475	1,460	1,330	1,319	1,210
1,927	1,901	1,919	1,957	2,055	2,213	2,112
1,264	1,242	1,256	1,381	1,442	1,496	1,647
1,023	954	941	1,071	1,168	1,167	1,166
1,197	1,304	1,324	1,421	1,466	1,424	1,414
2,003	1,948	1,935	2,167	2,228	2,229	2,279
2,181	2,279	2,370	2,440	2,596	2,750	2,632
	1,355	1,560	1,879	1,925	1,843	1,738
21,864	23,232	23,204	24,131	24,560	24,880	24,355
1,011	1,075	1,074	1,117	1,137	1,151	1,127
3,534	3,210	2,901	2,687	2,448	2,487	2,380
2,113	1,989	1,969	1,740	1,611	1,546	1,332
1,235	1,234	1,296	1,192	1,063	1,153	1,054
1,320	1,349	1,203	1,190	1,031	830	748
1,576	1,516	1,481	1,366	1,250	1,240	1,123
1,507	1,532	1,389	1,350	1,277	1,268	1,242
1,188	1,073	1,000	950	1,015	944	809
1,414	1,521	1,481	1,449	1,374	1,290	1,110
1,692	1,688	1,750	1,761	1,606	1,543	1,457
2,330	2,388	2,331	2,243	2,084	1,922	1,844
	1,622	1,813	1,732	1,580	1,381	1,236
17,909	19,122	18,614	17,660	16,339	15,604	14,335
1,944	2,076	2,021	1,917	1,774	1,694	1,556
11,402	10,876	10,261	10,012	9,655	9,754	9,562
4,130	4,118	4,006	3,766	3,722	3,724	3,367
2,244	2,205	2,323	2,196	2,095	2,147	1,994
2,695	2,832	2,678	2,650	2,361	2,149	1,958
3,503	3,417	3,400	3,323	3,305	3,453	3,235
2,771	2,774	2,645	2,731	2,719	2,764	2,889
2,211	2,027	1,941	2,021	2,183	2,111	1,975
2,611	2,825	2,805	2,870	2,840	2,714	2,524
3,695	3,636	3,685	3,928	3,834	3,772	3,736
4,511	4,667	4,701	4,683	4,680	4,672	4,476
	2,977	3,373	3,611	3,505	3,224	2,974
39,773	42,354	41,818	41,791	40,899	40,484	38,690
1,290	1,374	1,357	1,356	1,327	1,314	1,255
22.2	23.4	23.0	22.7	21.8	21.3	19.6

昭和62年度 館別・町別登録者数 (成人・児童別) (表VI-4) その1

町名	中央館			国領分館			つつじヶ丘分館		
	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
飛田給 (含、野水・西町)	229	78	307	3	0	3	0	0	0
上石原	321	72	393	6	0	6	1	0	1
下石原	473	220	693	7	2	9	1	0	1
多摩川	708	410	1,118	9	5	14	0	0	0
富士見町	363	37	400	1	0	1	0	0	0
小島町	875	443	1,318	12	1	13	0	0	0
布田	961	398	1,359	26	7	33	1	0	1
調布ヶ丘	491	204	695	15	2	17	0	0	0
国領町	658	232	890	1,466	1,118	2,584	11	40	51
八雲台	53	3	56	41	11	52	0	1	1
染地	634	144	778	82	17	99	2	0	2
深大寺元町	195	37	232	1	1	2	0	0	0
深大寺北町	54	6	60	0	0	0	0	0	0
深大寺東町	62	14	76	1	0	1	0	0	0
深大寺南町	56	12	68	2	2	4	2	0	2
佐須町	124	6	130	20	2	22	0	1	1
柴崎	108	1	109	40	16	56	0	1	1
入間町	41	7	48	2	3	5	4	1	5
東つつじヶ丘	41	7	48	4	0	4	16	8	24
西つつじヶ丘	129	17	146	19	9	28	677	719	1,396
若葉町	42	2	44	1	0	1	1	0	1
仙川	49	3	52	3	0	3	2	0	2
緑ヶ丘	47	1	48	3	1	4	0	0	0
菊野台	136	21	157	228	128	356	193	261	454
市内小計	6,850	2,375	9,225	1,992	1,325	3,317	911	1,032	1,943
調布市外	332	5	337	43	7	50	29	22	51
合計	7,182	2,380	9,562	2,035	1,332	3,367	940	1,054	1,994

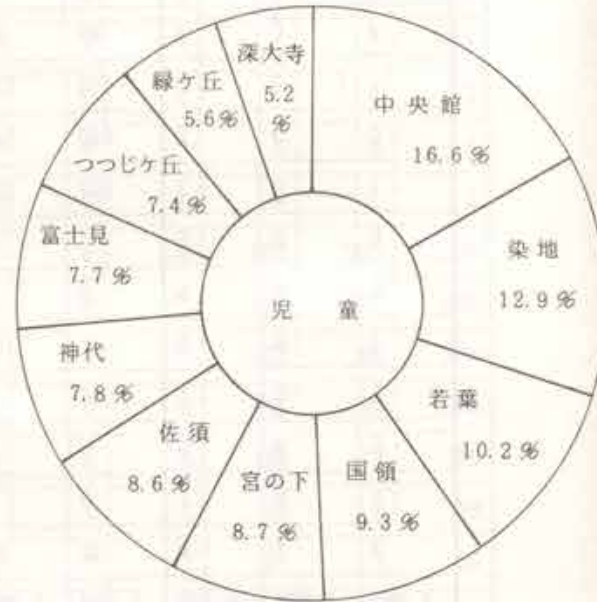
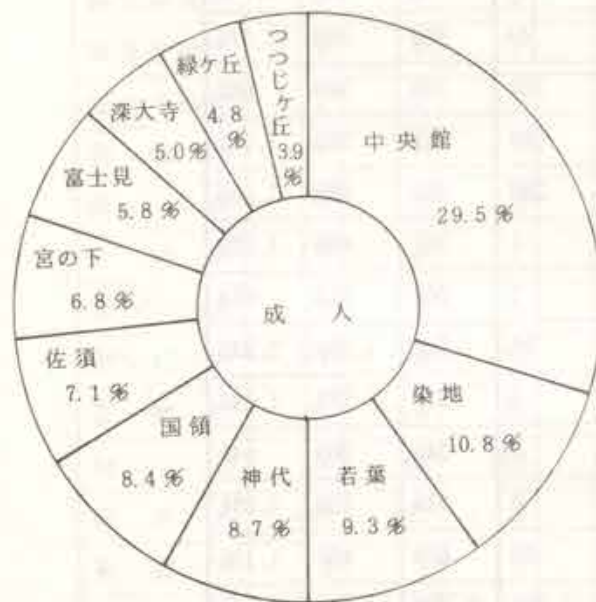
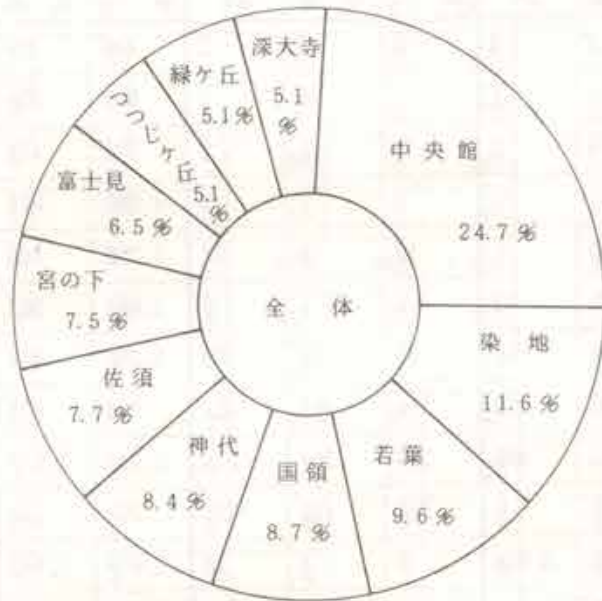
深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
2	0	2	1	0	1	194	189	383
2	0	2	0	0	0	624	424	1,048
1	1	2	4	0	4	206	167	373
1	0	1	1	0	1	501	438	939
5	0	5	0	0	0	3	1	4
7	6	13	0	0	0	40	3	43
2	0	2	3	0	3	3	2	5
5	4	9	0	0	0	2	0	2
1	4	5	4	14	18	2	2	4
0	1	1	0	0	0	3	0	3
4	0	4	4	0	4	5	2	7
86	71	157	2	0	2	2	0	2
636	402	1,038	5	0	5	0	0	0
386	225	611	203	130	333	1	0	1
28	22	50	66	36	102	0	3	3
0	1	1	22	4	26	2	0	2
2	0	2	681	420	1,101	0	0	0
0	0	0	1	0	1	0	0	0
0	0	0	36	18	54	0	0	0
3	2	5	790	434	1,224	1	0	1
0	0	0	8	1	9	2	0	2
0	0	0	7	2	9	0	0	0
0	0	0	1	0	1	0	0	0
2	1	3	49	20	69	2	1	3
1,173	740	1,913	1,888	1,079	2,967	1,593	1,232	2,825
37	8	45	224	44	268	54	10	64
1,210	748	1,958	2,112	1,123	3,235	1,647	1,242	2,889

昭和62年度 館別・町別登録者数 (成人・児童別) (表VI-4) その2

館名 区分 町名	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
飛田給 (含、野水・西町)	1	0	1	10	12	22	1	0	1
上石原	0	0	0	32	30	62	1	0	1
下石原	2	0	2	96	84	180	1	0	1
多摩川	1	0	1	10	4	14	0	0	0
富士見町	0	0	0	913	746	1,659	0	0	0
小島町	2	2	4	112	91	203	0	0	0
布田	3	3	6	10	7	17	2	0	2
調布ヶ丘	0	0	0	89	56	145	0	0	0
国領町	4	8	12	6	14	20	7	12	19
八雲台	0	0	0	0	0	0	0	0	0
染地	4	0	4	4	5	9	3	1	4
深大寺元町	1	2	3	100	51	151	0	0	0
深大寺北町	0	0	0	1	0	1	1	0	1
深大寺東町	3	0	3	3	3	6	1	0	1
深大寺南町	1	2	3	1	1	2	1	2	3
佐須町	1	0	1	3	0	3	3	0	3
柴崎	0	3	3	0	0	0	4	0	4
入間町	1	0	1	0	0	0	652	557	1,209
東つつじヶ丘	1	0	1	1	0	1	407	278	685
西つつじヶ丘	7	6	13	0	0	0	302	86	388
若葉町	10	0	10	0	0	0	609	370	979
仙川	114	89	203	0	0	0	168	112	280
緑ヶ丘	848	627	1,475	1	0	1	18	6	24
菊野台	4	1	5	1	1	2	21	3	24
市内小計	1,008	743	1,751	1,393	1,105	2,498	2,202	1,427	3,629
調布市外	158	66	224	21	5	26	77	30	107
合計	1,166	809	1,975	1,414	1,110	2,524	2,279	1,457	3,736

染地分館			佐須分館			合計		
成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
3	0	3	2	0	2	446	279	725
1	0	1	1	0	1	989	526	1,515
2	0	2	5	1	6	798	475	1,273
56	15	71	3	2	5	1,290	874	2,164
1	0	1	12	5	17	1,298	789	2,087
8	5	13	5	1	6	1,061	552	1,613
37	14	51	37	33	70	1,085	464	1,549
2	0	2	190	161	351	794	427	1,221
246	213	459	119	154	273	2,524	1,811	4,335
0	0	0	195	135	330	292	151	443
2,228	1,576	3,804	9	3	12	2,979	1,749	4,728
2	3	5	97	80	177	486	245	731
0	4	4	13	5	18	710	417	1,127
4	0	4	19	24	43	683	396	1,079
2	2	4	174	127	301	333	209	542
0	0	0	640	346	986	815	360	1,175
1	0	1	157	123	280	993	563	1,556
0	0	0	1	0	1	702	568	1,270
0	0	0	0	1	1	506	312	818
1	5	6	11	15	26	1,940	1,293	3,233
1	0	1	0	0	0	674	373	1,047
0	0	0	0	0	0	343	206	549
1	0	1	0	0	0	919	635	1,554
3	1	4	39	20	59	678	458	1,136
2,599	1,838	4,437	1,729	1,236	2,965	23,338	14,132	37,470
33	6	39	9	0	9	1,017	203	1,220
2,632	1,844	4,476	1,738	1,236	2,974	24,355	14,335	38,690

昭和62年度 登録者の館別比率 (図VI-3)



昭和62年度 館別・職業別登録者数 (表VI-5)

職業別	中央館	国領	つづじヶ丘	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合計	%
中学生	556	350	123	175	278	407	202	263	546	462	327	3,689	9.5(15.1)
高校生	787	212	41	135	215	131	95	123	240	241	195	2,415	6.2(9.9)
学生	1,773	189	38	77	228	110	102	92	199	181	135	3,124	8.1(12.8)
勤人	1,762	470	224	266	447	351	246	309	448	602	343	5,468	14.1(22.5)
主婦	1,550	613	457	440	776	552	423	509	672	955	594	7,541	19.5(31.0)
自営	183	56	20	47	39	32	32	34	40	50	44	577	1.5(2.4)
その他	201	39	14	15	38	19	16	25	35	38	32	472	1.2(1.9)
無職	370	106	23	55	91	45	50	59	99	103	68	1,069	2.8(4.4)
小計	7,182	2,035	940	1,210	2,112	1,647	1,166	1,414	2,279	2,632	1,738	24,355	62.9(100.0)
児童	2,380	1,332	1,054	748	1,123	1,242	809	1,110	1,457	1,844	1,236	14,335	37.1
合計	9,562	3,367	1,994	1,958	3,235	2,889	1,975	2,524	3,736	4,476	2,974	38,690	100.0
%	24.7	8.7	5.1	5.1	8.4	7.5	5.1	6.5	9.6	11.6	7.7	100.0	

○ () 内は成人の中での割合。

2. 市内小中学生の登録状況 (昭和62年度調査結果)

3年に1回の割合で実施しているこの調査は、昭和43、47、50、53、56、59年度に続き、今回で7回目になる。調査は、個人貸出申込書の登録データをもとに、各学校別・学年別に集計をする方法で行った。また、未就学児の登録状況についても、同時に調査を行った。

小中学生の登録状況をみると、市内に点在する各図書館と学校との距離が近いほど登録率が高く、よく利用されていることがわかる。これは、地理的に近い館ほど、個人での読書のほかにも、宿題や修学旅行・文化祭準備などを目的としたグループでの利用が多くなるためである。

また、小学生は全学年70%以上、特に3年生から6年生まででは75%をこえる高い登録率を示している。各図書館がサービスエリア内の小学校と協力をして、3年生を対象とした図書館利用のガイダンスをはじめ、ブックトーク・読みきかせ・ストーリーテリング等を実施して読書の動機づけを行っている成果が、この数字となってあらわれているといえよう。

しかし、今回の調査結果を前回と比較すると、登録者数・登録率とも全般に減少の傾向にあることがわかる。これには、児童数の低下とともに、最近の子どもたちが塾や習い事などで忙しく、ゆとりがなくなっていることが影響していると思われる。子どもたちの生活をとりまく状況を考慮しつつ、継続的に一層工夫した働きかけをしていく必要がある。

学校別・学年別登録者数（小学校）（表VI-6）

学校名	1 年		2 年		3 年		4 年	
	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数
第一	123	91	145	83	119	81	114	90
第二	58	41	49	39	50	34	63	56
第三	115	75	92	56	107	81	110	86
八雲台	114	75	126	89	122	84	122	75
富士見台	109	63	113	73	112	84	113	69
滝坂	104	58	123	76	107	48	113	76
深大寺	59	24	67	25	60	36	75	29
上ノ原	151	112	150	105	140	103	144	113
石原	108	75	123	95	102	85	107	66
若葉	90	86	110	113	110	124	103	107
野川	83	74	77	74	80	84	95	120
緑ヶ丘	66	63	84	87	70	70	101	105
染地	61	44	71	60	61	54	62	58
北ノ台	99	62	112	65	108	75	146	84
多摩川	93	54	96	65	95	53	94	65
杉森	122	134	143	146	135	147	141	130
大町	70	53	67	56	73	57	64	49
飛田給	61	28	73	35	62	34	78	31
柏野	81	66	70	53	87	78	67	59
国領	71	68	111	110	117	123	104	97
布田	71	47	89	59	84	58	92	57
小計	1,909	1,393	2,091	1,564	2,001	1,593	2,108	1,622
登録率	73.0		74.8		79.6		76.9	
桐朋		12		14		12		14
晃華		13		12		28		16
市外		31		37		39		48
合計		1,449		1,627		1,672		1,700

5 年		6 年		合 計		登録率
児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	
143	110	139	84	783	539	68.8
66	63	70	43	356	276	77.5
114	90	131	101	669	489	73.1
100	66	106	57	690	446	64.6
94	55	109	55	650	399	61.4
102	71	103	64	652	393	60.3
75	37	68	46	404	197	48.8
149	122	152	89	886	644	72.7
122	93	131	68	693	482	69.6
117	134	111	109	641	673	105.0
79	85	70	81	484	518	107.0
98	96	107	111	526	532	101.1
75	84	97	96	427	396	92.7
138	74	127	65	730	425	58.2
74	50	114	100	566	387	68.4
147	162	138	121	826	840	101.7
68	68	79	58	421	341	81.0
71	31	71	41	416	200	48.1
79	60	79	47	463	363	78.4
128	210	142	194	673	802	119.2
101	65	83	53	520	339	65.2
2,140	1,826	2,227	1,683	12,476	9,681	77.6
85.3		75.6		77.6		
	15		21		88	
	22		13		104	
	35		54		244	
	1,898		1,771		10,117	

○登録率が100%以上になるのは、複数館で登録できるため。

学校別・館別登録者数 (小学校) (表VI-7)

学校名	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
第一	298	38.1	1	0.1			6	0.8		
第二	104	29.2	155	43.5			1	0.3		
第三	88	13.2								
八雲台	139	20.1	65	9.4						
富士見台	380	58.5	2	0.3						
滝坂	4	0.6	1	0.2	9	1.4			125	19.2
深大寺	10	2.5					82	20.3	12	3.0
上ノ原	7	0.8	18	2.0	2	0.2	6	0.7	521	58.8
石原	22	3.2								
若葉	10	1.6	3	0.5	1	0.2				
野川	10	2.1	5	1.0	451	93.2	2	0.4		
緑ヶ丘										
染地	23	5.4	6	1.4						
北ノ台	4	0.5					412	56.4	2	0.3
多摩川	102	18.0	2	0.4						
杉森	55	6.7	18	2.2						
大町	15	3.6	82	19.5	216	51.3	1	0.2	17	4.0
飛田給	44	10.6								
柏野	10	2.2	2	0.4	2	0.4	2	0.4	1	0.2
国領	52	7.7	587	87.2	32	4.8	4	0.6	14	2.1
布田	201	38.7	2	0.4						
小計	1,578		949		713		516		692	
桐朋	17		6				2		12	
晃華	23		12		1		4		20	
市外	41		10		20		19		32	
合計	1,659		977		734		541		756	

宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		染地分館		佐須分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
2	0.3	1	0.1	183	23.4			2	0.3	46	5.9
								10	2.8	6	1.7
383	57.2			18	2.7						
										242	35.1
11	1.7			3	0.5			2	0.3	1	0.2
		14	2.1			239	36.7			1	0.2
				4	1.0			4	1.0	85	21.0
		1	0.1	1	0.1					88	9.9
				457	65.9					3	0.4
							658	102.7	1	0.2	
1	0.2	2	0.4			38	7.9	5	1.0	4	0.8
		524	99.6			6	1.1			2	0.4
1	0.2							366	85.7		
				5	0.7					2	0.3
280	49.4			2	0.4					1	0.2
2	0.2							763	92.4	2	0.2
1	0.2	1	0.2	1	0.2	2	0.5	1	0.2	4	1.0
150	36.1			6	1.4						
3	0.6	2	0.4	1	0.2	2	0.4	2	0.4	336	72.6
3	0.4	7	1.0	13	1.9	10	1.5	29	4.3	51	7.6
				2	0.4			133	25.6	1	0.2
837		552		696		955		1,318		875	
5		12				23		8		3	
5		3		3		8		4		21	
12		42		10		30		18		10	
859		609		709		1,016		1,348		909	

○登録率が100%以上になるのは、登録者数中に転出児童も含むため。

学校別・学年別登録者数（中学校）（表Ⅵ-8）

学年 学校名	1 年		2 年		3 年		計		登録率
	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	
調 布	349	202	350	82	361	108	1,060	392	37.0
神 代	394	153	420	162	426	105	1,240	420	33.9
第 三	374	247	440	193	442	126	1,256	566	45.1
第 四	258	195	286	207	319	172	863	574	66.5
第 五	323	229	320	174	342	123	985	526	53.4
第 六	214	127	218	102	201	81	633	310	49.0
第 七	195	99	186	101	202	60	583	260	44.6
第 八	129	83	131	38	127	48	387	169	43.7
小 計	2,236	1,335	2,351	1,059	2,420	823	7,007	3,217	45.9
登 録 率	59.7		45.0		34.0		45.9		
桐 朋		33		20		16		69	
晃 華		13		1		8		22	
そ の 他		143		118		76		337	
合 計		1,524		1,198		923		3,645	



調布	349	202	350	82	361	108	1,060	392	37.0
神代	394	153	420	162	426	105	1,240	420	33.9
第三	374	247	440	193	442	126	1,256	566	45.1
第四	258	195	286	207	319	172	863	574	66.5
第五	323	229	320	174	342	123	985	526	53.4
第六	214	127	218	102	201	81	633	310	49.0
第七	195	99	186	101	202	60	583	260	44.6
第八	129	83	131	38	127	48	387	169	43.7
小計	2,236	1,335	2,351	1,059	2,420	823	7,007	3,217	45.9
登録率	59.7		45.0		34.0		45.9		
桐朋		33		20		16		69	
晃華		13		1		8		22	
その他		143		118		76		337	
合計		1,524		1,198		923		3,645	



調布	349	202	350	82	361	108	1,060	392	37.0
神代	394	153	420	162	426	105	1,240	420	33.9
第三	374	247	440	193	442	126	1,256	566	45.1
第四	258	195	286	207	319	172	863	574	66.5
第五	323	229	320	174	342	123	985	526	53.4
第六	214	127	218	102	201	81	633	310	49.0
第七	195	99	186	101	202	60	583	260	44.6
第八	129	83	131	38	127	48	387	169	43.7
小計	2,236	1,335	2,351	1,059	2,420	823	7,007	3,217	45.9
登録率	59.7		45.0		34.0		45.9		
桐朋		33		20		16		69	
晃華		13		1		8		22	
その他		143		118		76		337	
合計		1,524		1,198		923		3,645	



学校別・館別登録者数（中学校）（表VI-9）

館名 学校名	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館		宮の下分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
調布	113	10.7	6	0.6			5	0.5			13	1.2
神代	10	0.8	3	0.2	1	0.1	146	11.8	178	14.4	1	0.1
第三	100	8.0	34	2.7	2	0.2	2	0.2	2	0.2	2	0.2
第四	13	1.5	6	0.7	83	9.6			20	2.3		
第五	144	14.6	6	0.6	2	0.2			2	0.2	361	36.6
第六	17	2.7	236	37.3	29	4.6			4	0.6	1	0.2
第七	44	7.5	34	5.8					3	0.5		
第八	3	0.8							1	0.3		
小計	444		325		117		153		210		378	
桐朋	18		2		1		3		10		4	
晃華	6		1				2		5			
市外	87		22		2		17		43		25	
合計	555		350		120		175		268		407	

館別未就学児登録者数（表VI-10）

年齢	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館
0才		14	9	9	4	13	16	5
1才		63	33	17	14	22	37	16
2才		95	34	51	19	62	54	28
3才		157	67	59	44	88	76	33
4才		158	91	80	52	81	89	45
5才		183	96	80	56	84	80	51
6才		42	25	24	16	17	31	21
計		712	355	320	205	367	383	199

○ 6才児人口は、小学校1年生も含むため、登録率は参考データ。

緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		染地分館		佐須分館		計	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
		228	21.5			2	0.2	25	2.4	392	37.0
1	0.1	4	0.3	1	0.1	2	0.2	73	5.9	420	33.9
2	0.2	2	0.2	1	0.1	416	33.1	3	0.2	566	45.1
2	0.2			448	51.9			2	0.2	574	66.5
1	0.1	6	0.6			2	0.2	2	0.2	526	53.4
2	0.3	1	0.2	7	1.1	3	0.5	10	1.6	310	49.0
		1	0.2	1	0.2			177	30.4	260	44.6
156	40.3			9	2.3					169	43.7
164		242		467		425		292		3,217	45.9
3		2		14		6		6		69	
2				2				4		22	
34		19		36		31		21		337	
203		263		519		462		323		3,645	

富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計	年齢別人口	登録率
10	9	10	5	104	2,083	5.0
29	12	24	13	280	2,087	13.4
44	57	69	36	549	2,008	27.3
91	96	95	70	876	2,091	41.9
109	84	118	77	984	2,096	46.9
95	101	146	99	1,071	2,005	53.4
23	46	34	27	306	2,035	(15.0)
401	405	496	327	4,170	14,405	(28.9)

3. 貸出

館別個人貸出冊数 (表VI-11)

資料別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館
成人	雑誌	6,958	2,799	4,626	2,690	3,510	3,128
	図書	90,134	34,298	19,632	23,323	37,137	32,545
小計		97,092	37,097	24,258	26,013	40,647	35,673
児童図書		50,528	29,339	25,534	17,800	26,878	29,724
合計		147,620	66,436	49,792	43,813	67,525	65,397

○ 62年度より1人3冊貸出になった。

館別団体貸出冊数 (表VI-12)

団体別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
団体数		5	3	2	4	3
貸出冊数	成人	7			10	
	学校	2,160	724		533	205
	その他	78	849	80	569	726
	合計	2,245	1,573	80	1,112	931

○ 若葉分館は、若葉小学校全クラスに読書の時間を
○ その他は、文庫・幼稚園・保育園・学童保育所等。

館別予約図書受付冊数 (表VI-13)

資料別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
成人図書		3,426	1,096	1,342	644	1,552
児童図書		599	237	186	261	223
合計		4,025	1,333	1,528	905	1,775

○ 予約図書には、リクエスト図書も含む。

緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計	%
3,235	3,392	4,523	5,310	3,664	43,835	5.5
25,924	31,248	34,206	47,646	28,418	404,511	51.3
29,159	34,640	38,729	52,956	32,082	448,346	56.8
19,336	32,948	29,028	51,330	28,226	340,671	43.2
48,495	67,588	67,757	104,286	60,308	789,017	100.0

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計
4	3	2	6	5	2	39
	4					21
571	14	880	9,869	18	438	15,412
531	786	294	104	328		4,345
1,102	804	1,174	9,973	346	438	19,778

通して定期的にクラス単位の貸出をしている。

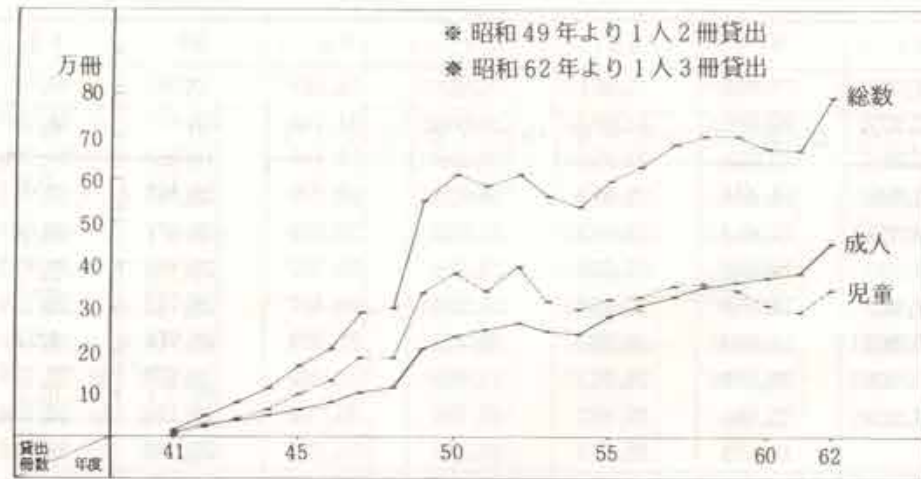
宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計
958	1,175	1,120	761	1,574	668	14,316
417	299	355	528	1,772	239	5,116
1,375	1,474	1,475	1,289	3,346	907	19,432

年度別・館別個人貸出冊数 (表VI-14)

館名	年度	41	52	53	54	55
成人	中央館	10,115	81,262	75,982	72,697	75,135
	国領分館		25,134	26,938	25,650	26,454
	つつじヶ丘分館		16,647	14,022	13,637	17,597
	深大寺分館		23,504	16,492	19,251	21,032
	神代分館		31,567	28,838	27,945	29,776
	宮の下分館		17,112	15,614	16,395	18,333
	緑ヶ丘分館		20,777	20,475	19,417	16,950
	富士見分館		17,496	15,514	16,564	19,351
	若葉分館		32,082	31,654	29,557	28,267
	染地分館					25,082
佐須分館						
小計		10,115	265,581	245,529	241,113	277,977
指数		100	2,626	2,427	2,384	2,748
児童	中央館	5,587	67,653	60,247	54,480	47,694
	国領分館		32,434	30,472	28,967	30,426
	つつじヶ丘分館		41,531	35,740	32,467	31,547
	深大寺分館		32,904	23,943	26,755	26,183
	神代分館		35,135	32,747	30,927	30,888
	宮の下分館		31,134	30,194	28,054	28,184
	緑ヶ丘分館		37,438	36,688	35,694	29,027
	富士見分館		33,647	32,422	29,463	28,989
	若葉分館		34,262	32,970	28,974	24,949
	染地分館					40,164
佐須分館						
小計		5,587	346,138	315,423	295,781	318,051
指数		100	6,195	5,644	5,294	5,691
合計	中央館	15,702	148,915	136,229	127,177	122,829
	国領分館		57,568	57,410	54,617	56,880
	つつじヶ丘分館		58,178	49,762	46,104	49,144
	深大寺分館		56,408	40,435	46,006	47,215
	神代分館		66,702	61,585	58,872	60,664
	宮の下分館		48,246	45,808	44,449	46,517
	緑ヶ丘分館		58,215	57,163	55,111	45,977
	富士見分館		51,143	47,936	46,027	48,340
	若葉分館		66,344	64,624	58,531	53,216
	染地分館					65,246
佐須分館						
小計		15,702	611,719	560,952	536,894	596,028
指数		100	3,896	3,572	3,419	3,796

56	57	58	59	60	61	62
81,207	77,898	75,104	75,986	74,269	77,669	97,092
29,727	28,635	31,562	31,545	34,245	33,871	37,097
21,682	20,248	20,909	20,152	19,448	18,557	24,258
22,244	24,494	25,273	24,533	23,229	22,342	26,013
30,331	29,643	29,643	31,748	33,899	35,477	40,647
19,243	20,555	22,058	23,175	25,553	29,466	35,673
17,902	18,258	20,764	23,263	25,417	26,743	29,159
20,862	24,009	26,382	26,415	27,278	27,704	34,640
30,666	29,685	28,911	31,659	32,642	32,827	38,729
29,569	33,595	39,883	40,194	43,764	47,192	52,956
	19,175	28,811	30,152	28,587	26,835	32,082
303,433	326,195	349,433	358,822	368,331	378,683	448,346
3,000	3,224	3,455	3,547	3,641	3,744	4,432
51,262	47,758	44,649	41,706	37,722	39,411	50,528
38,058	33,642	36,399	32,668	31,239	26,668	29,339
32,429	30,961	32,715	30,085	24,250	21,309	25,534
24,652	24,963	24,305	22,589	18,474	15,232	17,800
29,120	27,238	24,868	23,577	22,250	22,316	26,878
26,709	24,641	23,227	23,331	21,682	22,555	29,724
25,230	24,554	24,522	24,091	21,125	18,598	19,336
29,789	34,783	33,231	29,886	30,394	29,712	32,948
28,137	28,039	27,081	30,582	26,148	24,337	29,028
41,791	47,613	50,678	48,247	44,680	44,765	51,330
	27,434	30,984	31,203	26,377	23,198	28,226
327,177	351,626	352,659	337,965	304,341	288,101	340,671
5,856	6,293	6,312	6,049	5,447	5,157	6,908
132,469	125,656	119,753	117,692	111,991	117,080	147,620
67,785	62,277	67,961	64,213	65,484	60,539	66,436
54,111	51,209	53,624	50,237	43,698	39,866	49,792
46,896	49,457	49,578	47,122	41,703	37,574	43,813
59,451	56,881	54,644	55,325	56,149	57,793	67,525
45,952	45,196	45,285	46,506	47,235	52,021	65,397
43,132	42,812	45,286	47,354	46,542	45,341	48,495
50,651	58,792	59,613	56,301	57,672	57,416	67,588
58,803	57,724	55,992	62,241	58,790	57,164	67,757
71,360	81,208	90,561	88,441	88,444	91,957	104,286
	46,609	59,795	61,355	54,964	50,033	60,308
630,610	677,821	702,092	696,787	672,672	666,784	789,017
4,016	4,316	4,471	4,438	4,284	4,246	5,025

年度別個人貸出冊数の推移 (図VI-4)



図書館活動5ヶ年間の実績 (表VI-15)

年 度	58	59	60	61	62
登 録 率 ($\frac{\text{市内登録者数}}{\text{人 口}} \times 100$)	22.2	21.9	21.1	20.6	19.6
市民1人当りの貸出冊数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人 口}}$)	3.95	3.88	3.69	3.61	4.23
登録者1人当りの貸出冊数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$)	17.2	17.1	16.9	16.9	20.9
1日当りの貸出冊数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{開館日数}}$)	246	240	240	236	282
1冊当りの利用回数 ($\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書数}}$)	2.1	2.1	2.0	1.9	2.1
市民1人当りの年間受入冊数 ($\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{人 口}}$)	0.22	0.20	0.21	0.21	0.26
登録者1人当りの年間受入冊数 ($\frac{\text{年間受入冊数}}{\text{登録者数}}$)	0.95	0.88	0.94	0.97	1.28
市民1人当りの蔵書冊数 ($\frac{\text{蔵書数}}{\text{人 口}}$)	1.88	1.85	1.84	1.91	2.03
市民1人当りの図書購入費 ($\frac{\text{図書購入費}}{\text{人 口}}$)	297	271	267	385	449

○ 貸出冊数は団体貸出冊数をも含む。
○ 蔵書数、年間受入冊数、図書購入費は、61年度以降新中央館分も含む。

VII ハンディキャップサービス

公共図書館は、「すべての住民の学習権の保障」「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としている。その意味で、ハンディキャップサービス(以下HCサービス)は、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、図書館利用のための条件整備をすることが基本であり、何ら特殊なサービスではない。

調布市立図書館におけるHCサービスは、昭和54年4月打合せ会が発足し、その体制づくりが始まった。内容は、主に視覚障害者を対象とした、朗読サービスと点訳サービスが中心である。ここ数年、具体的に他の図書館と比較しても、点訳の枚数、対面朗読の実施数、テープ雑誌の貸出数などは飛躍的な伸びを示している。利用者の増加に伴い業務量も増大しており、それに対応する体制も整備されなければならない。

これまでのHCサービスは視覚障害者を中心にすすめてきたが、今後は、視覚障害者以外についてもサービスの範囲を広げ、文字通り「だれでも」利用出来る図書館を目指していきたい。

1. 朗読サービス

昭和57年から朗読ボランティア養成講座を開始した。その受講者は、終了後も継続して朗読の向上を目指している。62年度は初級朗読ボランティア講座を実施し、朗読ボランティアの幅を広げた。また国領分館に防音施設が整ったことにより、分館での対面朗読が再開された。今後は、どの館でも、利用者の希望に応えられるような施設面の条件整備が必要である。

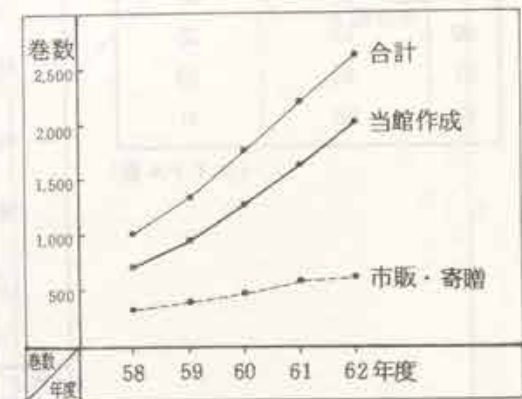
録音テープ所蔵巻数の推移

(表VII-1)

年度	当館作成	市販・寄贈	合 計
58	735(208)	305(249)	1,040(457)
59	948(244)	390(320)	1,338(564)
60	1,276(260)	484(369)	1,760(629)
61	1,631(305)	581(405)	2,212(710)
62	2,031(362)	604(428)	2,635(790)

○ () 内はタイトル数。

(図VII-1)



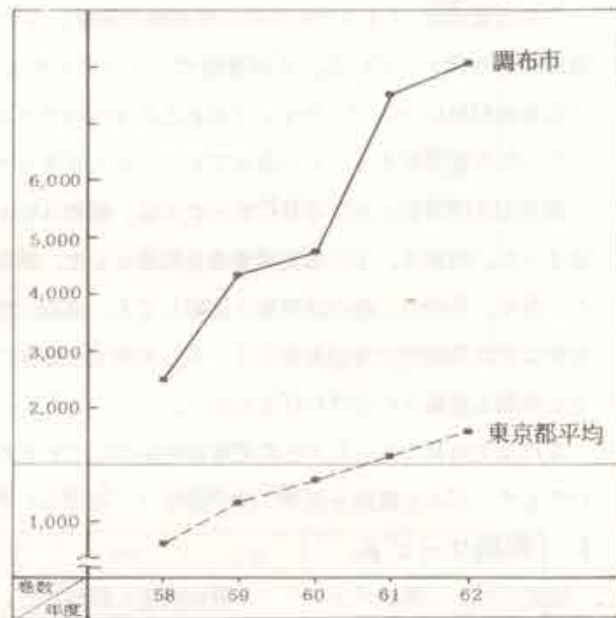
録音テープ貸出巻数の推移

(表VII-3)

年度	調布市	東京都平均
58	2,253(564)	745
59	3,180(730)	1,163
60	3,391(839)	1,353
61	4,774(1,143)	1,564
62	5,026(1,171)	1,765

○ () 内はタイトル数。

(図VII-1)



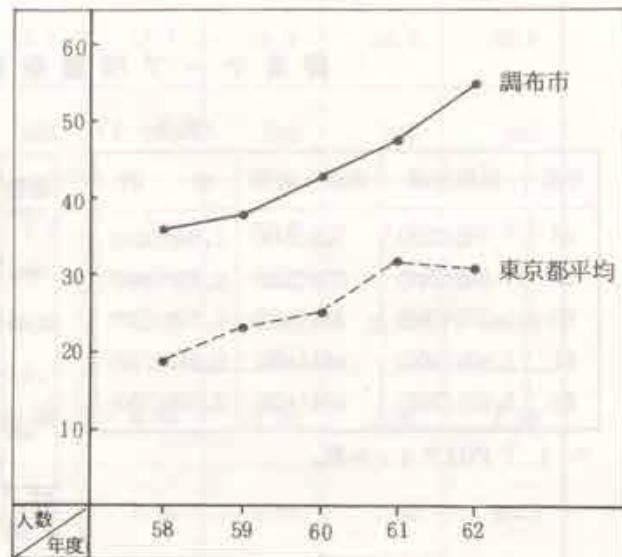
録音テープ利用者の推移

(表VII-2)

年度	調布市	東京都平均
58	36	19
59	38	23
60	43	25
61	48	32
62	55	31

(タイトル数)

(図VII-2)



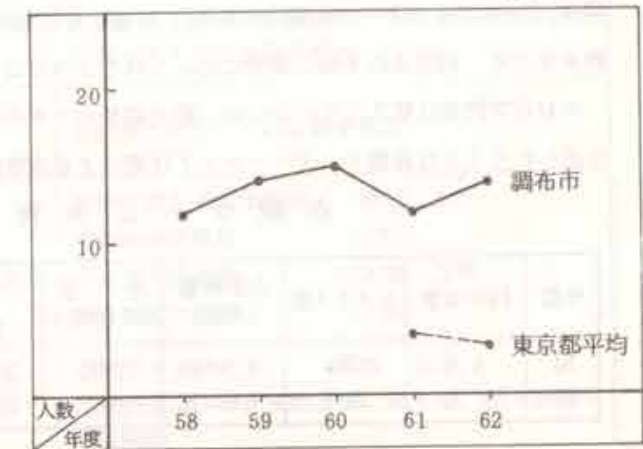
対面朗読利用者数の推移

(表VII-4)

年度	調布市	東京都平均
58	12	—
59	14	—
60	15	—
61	12	4
62	14	3

○ 東京都平均は60年度以前の統計はなし。

(図VII-4)



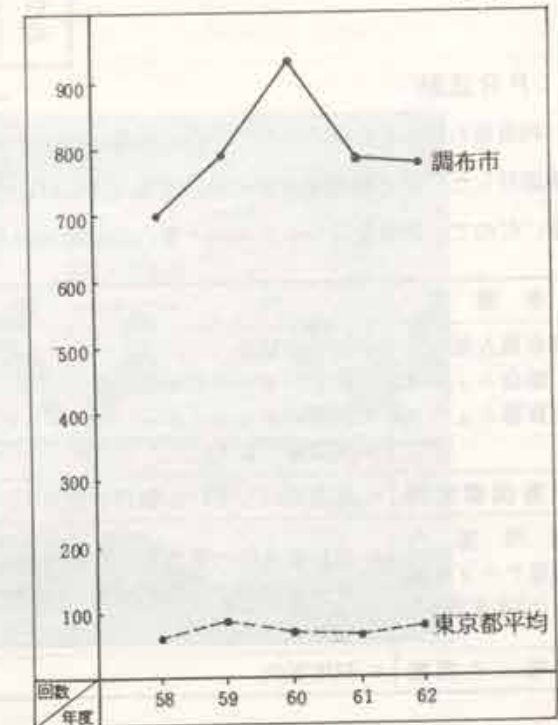
対面朗読実施回数の推移

(表VII-5)

年度	調布市	東京都平均
58	699	61
59	791	87
60	932	70
61	781	69
62	773	71

○ 対面朗読は1回2時間。

(図VII-5)



2. 点訳サービス

点訳プライベートサービスの利用は、順調に伸びている。内容は、仕事に必要な資料（鍼灸関係、コンピューターの使用説明書等）、洋書、小学校の副読本、市内の駅周辺地図、英会話教本などで、利用者の多様な要求に応えられるようになっている。

なお点字図書は購入していないが、総合福祉センター（対面朗読室）に、各地の関係機関から送られてくる目録類や、ボランティア作成による点字図書を置いている。

点訳サービス実施状況

(表Ⅶ-6)

年度	利用者数	リクエスト数	点訳枚数 (両面)	点訳 ボランティア	点字本の所蔵	
					自館作成	寄贈
61	5人	16件	1,200枚	14人	30タイトル64冊	108タイトル146冊
62	7人	22件	2,637枚	28人	30タイトル64冊	109タイトル166冊

3. さわる絵本・拡大写本サービス

さわる絵本は、利用者から要望があったが、所蔵していないため、他の公共図書館から借用して、国領分館より貸出しを行った。

また、弱者からの拡大写本の要望に対しては、市内の拡大写本作成グループ“そよかぜ”に作成を依頼し、利用に供した。

さわる絵本貸出状況(表Ⅶ-7)

年度	利用者数	貸出数
61	2人	19タイトル19冊
62	1人	18タイトル18冊

4. PR活動

利用者の拡大を目指すために、市内在住の1・2・3級の視覚障害者に録音テープ目録を作成送付した。特に視覚障害者の多い国領地区には、点字版利用案内を宅配するなどPRに力を注いだので、新規登録やリクエスト等の利用増加がみられた。

事業名	内容	備考
調布盲人福祉協会ニュース (盲協ニュース)	○ 新刊の紹介 ○ 新しいテープのお知らせ ○ 新聞のニュースから ○ 図書館だより	「調布盲人福祉協会」を通じて毎月(テープ版)利用者(25人)
新着図書案内	○ 毎月発行している新刊目録のテープ版	利用者(13人)
利用案内録音テープ目録 (62年度版)	○ 福祉事務所の協力をえて市内在住の1・2・3級の方と現利用者(182名)に発送	墨字版 テープ版 点字版(希望者)
市報への掲載	○ 利用案内	年2回

5. ボランティアの養成とボランティアグループ

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
朗読ボランティアの集い	4月7日 40人 総合福祉センター	朗読ボランティアが集まり、情報交換等の懇談と、ボランティアの登録手続き
点訳ボランティア登録会	4月9日 25人 公民館	点訳ボランティアの登録手続き
朗読ボランティア養成講座 (初級)	62年5月21日～ 63年2月25日 (全15回) 36人 総合福祉センター	跡見学園女子大学講師 榎村 治子 初歩の朗読技術 (13回) 日本点字図書館 出木場 茂樹 録音技術の実際 (2回)
触図の勉強会	10月(全2回) 10人 中央館	点訳ボランティア 榎本 道子 京王百花苑、神代植物公園、深大寺、調布駅前の図を製作

グループ名	人数・定例日・会場	代表者	内容
調布プライユ (点訳)	28人 第2・4水曜日 総合福祉センター	榎本 道子	打ち合せと校正
ちょうふ水曜会 (朗読)	30人 第4水曜日 総合福祉センター	北条 貞枝	作製テープを聞きあい、講評する



VIII 集会・学習活動

1. 集会・学習活動の状況

調布市立図書館では開館以来、社会教育の実施機関として市民の生涯学習を促進するため、様々な事業を展開してきた。

62年度は特に国際居住年を記念した事業や前年に引き続き平和を祈念した事業、また、全市に根ざした地域講演会を実施した。

これらの事業は図書館が主催するものと“調布ブッククラブ”をはじめとする諸団体と共催するものに分けることができる。

なお、図書館と調布ブッククラブが協力して開催している「図書館まつり」は、16回を重ね1年間の学習の総まとめとして実施した。

2. 行事

(1) 講演会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
文芸講演会	6月14日 約80人 総合福祉センター	文芸評論家 尾崎 秀樹 「大衆の心に生きる吉川文学」
国際居住年 記念講演会	10月17日 約40人 本庁会議室	建築家 宮脇 徹 「住まいとほどよくつきあう」
文芸講演会	11月22日 約70人 総合福祉センター	元河出書房編集長 藤田 三男 「三島由紀夫氏の一面」
'87読書週間 座談会	11月1日 約80人 総合福祉センター	文化女子大講師、染色家 堀尾真紀子 「画家たちの原風景」
国際居住年 記念座談会	11月7日 約70人 総合福祉センター	ネパール人留学生 ケサバ・ラル・マレク 「ネパールから見た日本」

(2) 地域講演会

()内は共催団体

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
上ノ原小地域 講演会	10月3日 約250人 上ノ原小学校	児童文学者 宮川 ひろ〔上ノ原小P・T・A〕 「生き生きとした子どもを育てるために」
佐須地域 講演会	10月16日 約30人 佐須児童館	児童文学者 清水 道尾〔佐須児童館〕 「絵本の楽しみ、選び方とえ方」
見華学園地域 講演会	10月24日 約230人 見華学園	作家 畑山 博〔見華学園P・T・A〕 「10年後、どんな母親が」

石原小地域 講演会	11月14日 約230人 石原小学校	作家 畑山 博〔第1ブロック連合会〕 「見つめ直そう家庭教育」
染地小地域 講演会	11月21日 約250人 染地小学校	作家 高 史明〔染地小P・T・A〕 「生きとし生ける命の尊さ」

(3) 講座・講演会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
教育講座 第1回	7月2日 約60人 総合福祉センター	前小学校長、教育研究会講師 古田 耿介 「子どもの価値観、親の価値観」
教育講座 第2回	7月9日 約60人 総合福祉センター	作家 畑山 博 「10年後、どんな母親が」
教育講座 第3回	7月14日 約60人 総合福祉センター	前中学校長、教育評論家 望月 一宏 「大人になることのむずかしさ」
児童文学講座 (子どもの本)	11月4日 60人	①「絵本の選び方、与え方」 職員
	11月10日 60人	②「昔話と昔話絵本」 //
	11月17日 60人	③「ノンフィクション絵本」 //
	11月27日 60人	④児童文学作家 長谷川 慎子 「子どもと絵本」
手袋人形 講習会	1月22日 17人 中央図書館	人形作家 三木 和子 「小鬼の作り方と人形劇」

(4) 著者を囲む会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
第1回	7月24日 約60人 東洋信託銀行	装幀家、作家 司 修 テキスト「紅水仙」
第2回	9月25日 約60人 総合福祉センター	作家 畑山 博 テキスト「イカロスの夏」

(5) 平和施策事業

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
沖縄本土復帰 記念映画会	8月9日 約450人 中央公民館	映画「ひめゆりの塔」 監督 今井 正 出演 栗原小巻、古手川裕子ほか
平和を耕す座談	8月27日 約150人 中央公民館	児童文学者 さねとうあきら 故永井隆氏の次女 筒井 茅乃 児童文学者 宮川 ひろ 「平和を明日の世代に」

平和講演会	9月8日 約200人 グリーンホール(小)	沖縄大学学長 新崎 盛暉 「本土復帰十五年に沖縄の灯台から日本を照らす」
-------	--------------------------	---

(6) 映画会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
名画鑑賞会	5月9日 約400人 中央公民館	映画「忍ぶ川」 原作 三浦 哲郎 出演 加藤剛、栗原小巻ほか
名画鑑賞会	7月18日 約450人 中央公民館	映画「新・平家物語」 原作 吉川 英治 出演 市川雷蔵ほか
夏休み子ども映画会	8月26日 約450人 中央公民館	映画「冒険者たち」 原作 斎藤 惇夫
名画鑑賞会	10月11日 約400人 中央公民館	映画「登川」 原作 宮本 輝 出演 三国連太郎、十朱幸代ほか
名画鑑賞会	12月6日 約400人 中央公民館	映画「楢山節考」 原作 深沢 七郎 出演 坂本スミ子、緒方拳ほか
名画鑑賞会	3月16日 約300人 グリーンホール(小)	映画「泥の河」 原作 宮本 輝 監督 小栗康平/出演 田村高廣ほか

(7) その他

事業名	期日・会場	講師及び内容
年賀状展	1月13日～24日 中央図書館	調布図書館を訪れ、現在活躍されている作家評論家・芸術家等の直筆賀状を展示(89点)

3. 第16回図書館まつり

主要テーマ「地域を、人を豊かにする祭典 人間の畏敬の念のうえに学習は成立する」

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
子どもと親のあそびの広場	1月31日 約80人 緑ヶ丘図書館	—おたのしみ会— 「おはなし・ゲーム・わらべ歌・人形劇」
座談会	2月5日 約200人 グリーンホール(小)	作家・評論家 栗田 勇 「奢りからの脱却 一遍上人・良寛を探る」
子ども映画会	2月6日 約350人 中央公民館	映画「大どろぼうホッツェンプロッツ」 原作 O・プロイスラー
名画鑑賞会	2月6日 約350人 中央公民館	映画「居酒屋兆治」 原作 山口 瞳 出演 高倉健、大原麗子、田中邦衛ほか
著者を囲む会	2月9日 約100人 総合福祉センター	作家 井出 孫六 テキスト「終わりになき旅」

講演会	2月13日 約60人 総合福祉センター	出版流通センター 早川 和一 「出版流通と図書館の役割」
文化講演会	2月14日 約80人 総合福祉センター	NHK放送用語研究員 石野 博史 「生活と外来語」
朗読の会	2月19日 約250人 グリーンホール(小)	俳優 川津 祐介 女優 白坂 道子 「言葉のひびき、詩の心」
第16回市民句会	2月26日 約300人 グリーンホール(小)	「選評と俳話」 飯田龍太、井沢正江、加倉井秋を、鷹羽狩行、細見綾子、山口青邨、鷺谷七菜子
時局講演会	2月27日 約70人 総合福祉センター	農民作家 薄井 清 「土から学ぶ、土地今昔」
文芸講演会	2月28日 約80人 総合福祉センター	相模女子大教授 保昌 正夫 「横光利一と作品」
第15回市民歌会	2月28日 約100人 総合福祉センター	「選評と講話」 片山貞美、小暮政次、宮地伸一
児童文学講演会	3月2日 約50人 総合福祉センター	編集者 松居 友 「わたしの絵本体験」
作家評論家等の筆蹟、横顔展	2月1日～22日 西友調布店	図書館を訪れた作家、評論家等の筆蹟と横顔を公開し、図書館活動の歩みを展示した。
俳句・短歌展	2月16日～3月2日 中央図書館	日頃の創作作品を一堂に展示し、多くの人と鑑賞した。(俳句・短歌サークル会員)
日本画展	2月23日～3月7日 西友調布店	日本画技法を学ぶ4サークルが一堂に会し、一般に展示。(指導・田中與之子)

4. 調布ブッククラブ

昭和48年2月に図書館を拠点とする学習サークルの連合体として発足した「調布ブッククラブ」は「読むこと」「書くこと」そして「どう生きるかを考える」をテーマに学習を深め、相互啓発を図る幅広い事業を展開した。

62年度は新たに「現代作家を学ぶ会」「正法眼蔵随聞記を読む会」「昭和万葉集を学ぶ会」「田中正造を学ぶ会」「紅樓夢を読む会」が発足し、合計55のサークル数となった。

なお、62年度の登録会員数は730人であった。

(1) 事業

〔 〕内は共催団体

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
公開合同読書会	4月8日 約25人 若葉分館	文芸評論家 遠丸立 「シングル・セル」(増田みず子著)
公開合同読書会	6月6日 約30人 第百生命	講師 浅野哲郎 「野火」(大岡昇平著)
緑蔭公開読書会	7月8日 約25人 芦花恒春園	作家 田久保英夫 テキスト「辻火」(田久保英夫著)
公開合同読書会	9月9日 約30人 若葉分館	文芸評論家 遠丸立 「阿部昭18の短編」(阿部昭著)
公開合同読書会	10月20日 約25人 多摩川自治会館	講師 林一夫 「宴のあと」(三島由紀夫著)
公開合同読書会	3月9日 約30人 若葉分館	文芸評論家 遠丸立 「ねむり姫」(波澤龍彦著)
座談会	5月16日 約260人 グリーンホール(小)	女優 二木てるみ 「私と電話……女優」[NTT調布支店]
座談会	6月21日 約250人 グリーンホール(小)	俳優 内田朝雄 「私の宮澤賢治」[調布ブッククラブ]
座談会	3月23日 約60人 総合福祉センター	俳優 加藤健一 「人生は本職、俳優は本業」
講演会	5月30日 約100人 総合福祉センター	世界障害者芸術家協会 日本画家 南正文 「障害とは何、人生に感謝」
人から学び 本から学ぶ 感謝の集い	12月23日 約400人 中央公民館	—第16回図書館まつりに向けて— 「中山晋平生誕百年に因む歌」 声楽家 大内壽恵磨
たきおん 公開合評会	5月10日 約25人 市民センター	指導 林一夫 文芸誌「たきおん19号」
たきおん 公開合評会	11月8日 約30人 中央公民館	指導 林一夫 文芸誌「たきおん20号」
朱彩会展	5月18日~30日 ギャラリー信夫	日本画サークル「朱彩会」による作品発表展 (指導・田中與之子)
緑蔭日本画展	6月27日~7月13日 西友調布店	4サークル合同の作品発表 (指導・田中與之子)

秋麗日本画展	10月26日~11月10日 西友調布店	4サークル合同の作品発表 (指導・田中與之子)
碧彩会展	11月23日~12月5日 ギャラリー信夫	日本画サークル「碧彩会」による作品発表展 (指導・田中與之子)
カレンダーの発行	11月10日 (刊行)	「'88調布カレンダー」 写真・木村隆

(2) 読書グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講師	テキスト
あすなろ読書会	第1金曜日 午前 中央館 8人	社会教育指導員 浅野哲郎	「女人吉屋信子」吉武輝子著 「死者の書」折口信夫著ほか9冊
柏読書会	第4木曜日 午前 中央館 8人	社会教育指導員 林一夫	「風林火山」井上靖著 「李陵」中島敦著ほか9冊
こだま読書会	第3木曜日 午前 富士見分館 19人	社会教育指導員 浅野哲郎	「女たち」瀬戸内晴美著 「風たちぬ」向田邦子著ほか9冊
古典文学を読む会	第1土曜日 午後 若葉分館 19人		古典文学の中から「枕草子」を選び読書会を実施
互葉読書会	第2水曜日 午後 若葉分館 7人		「海図」田久保英夫著 「風の盆恋歌」高橋治著ほか8冊
七宝読書会	第2水曜日 午前 富士見分館 9人	社会教育指導員 浅野哲郎	「青王獅子香炉」陳舜臣著 「花のいのち」立原正秋著ほか9冊
針布読書会	第3木曜日 午後 神代分館 15人		「李陵・山月記」中島敦著 「砂の女」安部公房著ほか10冊
つくし読書会	第3火曜日 午後 多摩川地区 6人	社会教育指導員 林一夫	「色ざんげ」宇野千代著 「父の詫び状」向田邦子著ほか10冊
読書をたのしむ会	第2金曜日 午後 山一證券 14人		「五重塔」幸田露伴著、「天の夕顔」中河与一著ほか9冊
読書会夜行列車	第3火曜日 夜間 中央館 11人		「さらばモスクワ愚連隊」五木寛之著ほか11冊
白鳥読書会	第1木曜日 午前 神代分館 10人	社会教育指導員 浅野哲郎	「草枕」夏目漱石著、「海も暮れさる」吉村昭著ほか9冊
ふたば読書会	第4水曜日 午前 若葉分館 18人	社会教育指導員 浅野哲郎	「九月の空」高橋三千綱著 「凧」水上勉著ほか9冊

芙蓉読書会	第2土曜日 午前 国領分館 8人	社会教育指導員 浅野 哲郎	「戦いすんで日が暮れて」佐藤愛子著、「野火」大岡昇平著ほか9冊
緑ヶ丘読書会	第4水曜日 午前 緑ヶ丘分館 8人	社会教育指導員 林 一夫	「41番の少年」井上ひさし著「津軽通信」太宰治著ほか9冊
宮の下読書会	第2火曜日 午前 宮の下分館 7人	社会教育指導員 林 一夫	「東京の30年」田山花袋著「宴のあと」三島由紀夫著ほか11冊
名作読書会	第2金曜日 午前 中央館 15人	社会教育指導員 林 一夫	「山師」松本清張著、「雨・赤毛」S・モーム著ほか9冊
やまなみ読書会	第1火曜日 午前 深大寺分館 7人	社会教育指導員 浅野 哲郎	「李陵」中島敦著、「羅生門」芥川龍之介著ほか9冊
若菜読書会	第1、3水曜日午後 若菜分館 13人		「源氏物語」を年間のテキストに選び学習会を実施

(3) 研究グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講師	内容
赤彦・茂吉を読む会	第3木曜日 午後 横浜銀行 19人	歌人 宮地 伸一	斎藤茂吉の作品から歌の心を探った
現代作家を学ぶ会	第4火曜日 午後 東洋信託銀行53人	大東文化大学教授 渡辺 澄子	毎回一人ずつ、現代の代表的作家の作品をとりあげて学習した
紅樓夢を読む会	第1木曜日 午後 佐須分館 12人		中国の清朝を代表する文学作品「紅樓夢」を原文も読んで鑑賞した
正法眼蔵髓聞記を読む会	第3水曜日 午後 東洋信託銀行60人	東京女子大教授 水野弥穂子	生活の規範となる道元禅師の教えを学習した
昭和万葉集を学ぶ会	第3土曜日 午後 市民センター35人	歌人・編集者 来嶋 靖生	激動の昭和史を生きてきた人々の叫びを歌に探った
聖書を読む会	第4水曜日 午前 中央館 16人	元立教女学院教授 赤司 道雄	福音書を通して、イエスの真の姿を探った
田中正造を読む会	第3金曜日 午前 中央館 12人		田中正造の生涯と活動を学び、現代世相を考えた
枕草子を読む会	第4日曜日 午前 市民センター19人	国文学者・歌人 片山 貞美	枕草子の解釈を通して、平安朝文学について考察した
万葉集を読む会	第3土曜日 午後 第百生命 26人	国文学者・歌人 片山 貞美	日本を代表する古典文学作品である万葉集を読み深めた

三島由紀夫を読む会	第2木曜日 午後 横浜銀行 6人	近代文学研究家 織田 保夫	世界的に知られた作家、三島由紀夫の作品を読み学習した
民俗学入門の会	第1水曜日 午前 福祉センター23人	日本民俗学会会員 菊地 正	日本人の身近な生活に係りをもつ伝承から民俗学を学習した
朗読奉仕語りの会	第2・3木曜日夜間 公民館 5人		目の不自由な人のための朗読テープの作成と技術の学習をした
論語を読む会	第4木曜日 午前 中央館 21人	職員	世界的な古典である論語の素読を通し解釈した

(4) 創作グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講師	内容
みちくさ	第3木曜日 午前 深大寺分館 8人	職員	小説・短歌・俳句などの創作と合評
随想を書く会	第3土曜日 午前 神代分館 21人	社会教育指導員 林 一夫	随想の創作と合評を行い、優れた創作作品を全員で鑑賞した
たきおん	第2日曜日 午後 公民館ほか 17人	社会教育指導員 林 一夫	文芸作品を創作し、文芸誌「たきおん」を発行した
童話創作の会	第3金曜日 午前 中央館 5人	児童文学者 西本 鶏介	会員が個々に童話を創作し、講師を中心に全員で学習した

(5) 俳句・短歌グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講師
火曜句会	第2火曜日 午後 神代分館 21人	俳人 緒方 梧葉
水曜句会	第4水曜日 午後 若菜分館 23人	職員
7(にすい)句会	第2水曜日 午後 横浜銀行 18人	職員
木曜句会	第1木曜日 午後 公民館他 17人	俳人 岡田 信成
二木句会	第2木曜日 午後 横浜銀行 17人	職員
金曜句会	第2金曜日 午後 公民館他 22人	俳人 原田走日朗
みずき句会	第2金曜日 午後 横浜銀行 14人	職員
ほら句会	第3金曜日 午後 横浜銀行 23人	職員
たつくり句会	第3・4木曜日 午後 公民館他 18人	俳人 原田走日朗
合同句会	第4土曜日 午後 公民館他	俳人 斎藤 杏子他

風舎句会	第2土曜日 午後 市民センター	24人	俳人	若月 瑞峰
青篠歌会	第4日曜日 午前 公民館ほか	13人	歌人	小暮 政次
径歌会	第4日曜日 午後 公民館ほか	22人	国文学者・歌人	片山 貞美
水嶺歌会	第3金曜日 午後 公民館ほか	24人	国文学者・歌人	片山 貞美
からすうり歌会	第2月曜日 午後 会員宅	15人		
福寿草歌会	第4金曜日 午前 神代分館	11人		職員

(6) 絵画グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	内 容	講 師
朱彩会	第1・3土曜日 午前 中央館 12人	日 本 画	画家 田中與之子
碧彩会	第1・3土曜日 午後 公民館 13人	〃	画家 田中與之子
彩雅会	第1・3火曜日 午前 中央館 14人	〃	画家 田中與之子
彩耀会	第1・3火曜日 午後 公民館 17人	〃	画家 田中與之子

(7) 放送番組で学習するサークル

サークル名	定例日・会場・会員数	内 容
古典講読の会	第2木曜日 午前 中央館 11人	ラジオ放送番組「古典講読」の源氏物語、枕草子を聞きスクーリングで、相互に古典文学の理解を深めた

(8) 文学散歩同好会

回次	期日・場所・参加者	内 容	講 師
280	4月13日 山梨県 48人	「小島の春」の小川正子、飯田龍太の境川深沢七郎の「笛吹川」の桃咲く里	(山梨県立図書館員) 石水 隆 笹本嘉敬
281	5月14日 羽村町 31人	玉川上水の今昔、羽村堰と「大菩薩峠」の中里介山	羽村町立郷土博物館 島田 秀男
282	5月25日 佐渡 42人	「佐渡の埋火」の水上勉、長塚節、青野秀吉「佐渡の世阿弥」津村節子「海鳴」の相川	羽茂高校教諭 山本 修巳
283	6月17日 台東区 40人	不忍池の下町風俗資料館と上野東照宮、寛永寺	寛永寺住職 浦井 正明
284	7月3日 足尾町 43人	田中正造の足尾銅毒、渡良瀬川と日本最古の学校「足利学校」	藤岡郷土資料館 尾島 忠信

285	7月15日 府中市 33人	利一、花袋、劉生、小波の多磨霊園と古戦場の浅間山	郷土史研究家 大内壽恵磨
286	8月28日 立川市 27人	玉川上水の今昔、五日市街道道標と残堀川旧水路跡	立川郷土博物館員 岡部 利和
287	9月10日 墨田区 50人	子規、露伴の旧居向島と隅田川の桜橋、言問橋	墨田区文化財保護員 水谷 五郎
288	9月28日 秩父市 30人	秩父の茂吉、雨情の三峰神社、「秩父困民党」の椋神社と札所	秩父市立図書館員 千嶋 壽
289	10月14日 文京区 40人	藤村の「若菜集」と関口芭蕉庵の神田川	文京区文化財調査員 戸畑 忠政
290	10月29日 青梅市 51人	紅葉の奥多摩溪谷と吉川英治、川合玉堂	青梅市立美術館長 稲葉松二郎
291	11月12日 小平市 37人	玉川上水の今昔、武蔵野の屋敷森と平櫛田中館	玉川上水を守る会代表 松井 宏中
292	11月30日 南木曾町37人	「夜明け前」の藤村の木曾馬籠・妻籠宿 森田草平、信玄の伊那阿智村の長岳寺	藤村記念館長 蜂谷 宜彦
293	12月16日 府中市 37人	府中の分倍河原古戦場跡「郷土の森」と多摩川	郷土博物館職員 朝倉 雅雄
294	1月7日 鎌倉市 46人	新春の「新能」の鎌倉宮と久米正雄、吉野秀雄の瑞泉寺	鎌倉近代文学館副館長 鹿兒島達雄
295	1月29日 水戸市 56人	子規、透谷、歌子の水戸借楽園と暮鳥	大洗暮鳥会 榎本英輔 水戸暮鳥会 大津 肇
296	3月1日 小金井市34人	玉川上水の今昔、「次郎物語」の浴恩館と園木田独歩の桜橋	小金井市文化財調査員 芳須 緑
297	3月7日 湯ヶ島町45人	「あすなろ物語」の井上靖、「伊豆の踊子」の川端康成、梶井基次郎、太宰治の湯ヶ島	郷土史研究家 山本 三衛
298	3月30日 町田市 33人	町田の自由民権資料館と北村透谷、石阪昌孝の民権の森、菜師池公園	俳人 斎藤 徳次

5. 地域文庫

市内親子読書グループ（長流文庫）

文庫名	代表者	地域	担当館
つつじ文庫		西つつじヶ丘	つつじヶ丘分館
たんぼぼ文庫		深大寺元町	深大寺分館
しゃぼん玉文庫		飛田給	宮の下分館
ばたぼん文庫		染地	染地分館
すぎな(B)文庫		染地	染地分館
ふたば文庫		染地	染地分館

市内に点在する文庫は6団体である。大規模な地域文庫は、分館整備にともなって発展的に解消し、現在の各文庫の多くは家庭文庫といえよう。

小規模ながらも幼児を中心としたこれらの文庫は、図書館とは一味違うアットホームな雰囲気、熱心な市民の運営によって支えられている。

図書館側からは、主に団体貸出をして協力している。他に、手袋人形講習会、連続講座『子どもの本に親しむ会』、児童文学講演会のお知らせ等、情報提供している。



IX 視聴覚ライブラリー

視聴覚教育活動の普及と視聴覚ライブラリーの利用促進を図るため教材・機材を整備し、下記の事業を実施した。

また、近年のビデオ機器の普及と市販テープの増加により、ビデオ関係の教材・機材の充実が望まれている。

1. 事業

(1) 16ミリ映写機操作講習会

映写機の構造、操作の修得に重点をおき、フィルムの取扱い、映画会の運営について右記のとおり開催した。

回数	期間	受講者	修了者	合計
第1回	5月27日～5月31日 (PM6:00～9:00)	15人	15人	45人
第2回	6月23日～6月27日 (AM9:00～12:00)	31人	30人	

(2) 16ミリ映写機検定

フィルムの安全保持のため、市内で所有する16ミリ映写機の機能等の検定を行った。また期間外にも随時検定を実施した。

期間	対象団体数	受付台数	合格台数
6月29日～7月1日	57	83台	82台

(3) 16ミリフィルム試写と研修会

毎月1回、テーマを決めて当ライブラリーの所蔵フィルムや試写フィルムを上映し、映画会のフィルム選定に役立つ内容とした。同時に、操作技術修得者を対象とする映写機操作の実習を実施し、フィルムと機材の安全利用の徹底を図った。また教材・機材の利用案内と情報交換も積極的に実施した。

(4) 地域における映画会の指導・援助

映画会の開催、フィルムの選定に関する相談等、地域の視聴覚活動の窓口として、積極的に活動し、地域映画会の援助、育成を行った。さらに、研修会等を通して映写機の安全操作、実際の映写会場の管理を指導し、映画会の開催に関する幅広い知識の普及に努めた。

2. 視聴覚教材・機材の利用状況

62年度月別視聴覚教材・機材貸出数 (表Ⅱ-1)

教材・機材	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	保有数 (62.3.31現在)
16ミリフィルム		22	50	25	75	45	49	42	59	67	25	27	32	518	291
16ミリ映写機		5	7	10	15	15	12	17	12	17	7	8	15	140	10
スライドフィルム		0	0	5	5	1	0	0	3	2	0	0	1	17	261
スライド映写機		1	1	3	4	2	3	1	8	6	2	2	4	37	7
8ミリ映写機		0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3	4
オーバーヘッドプロジェクター (OHP)		1	1	2	3	1	1	1	1	1	1	1	0	14	2
スクリーン		0	3	6	7	9	6	6	5	8	0	2	6	58	10
暗幕		0	8	1	2	2	6	6	0	1	1	10	0	37	6
拡声装置		2	4	4	8	3	5	6	8	3	4	2	6	55	3
テープレコーダー		0	1	3	5	1	2	4	7	1	1	6	3	34	4

62年度視聴覚教材・機材貸出団体別利用者数 (表Ⅱ-2)

団体別	利用数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
官公署		440	713	351	208	532	299	40	592	486	94	31	1,055	4,818
図書館		92	186	245	554	408	291	572	1,563	913	286	648	381	6,139
幼稚園		0	0	517	486	360	315	592	450	577	495	691	0	4,483
保育園		0	0	0	217	0	114	65	157	268	0	0	284	1,105
児童館		327	387	283	386	71	338	429	375	907	293	450	231	4,477
小学校		153	2,671	450	318	162	204	989	0	0	0	0	209	5,156
中学校		0	0	0	388	0	200	0	0	0	0	0	0	588
高校・大学他		0	13	0	0	0	166	202	353	0	0	12	0	746
社会教育団体		0	0	25	746	372	319	127	192	299	36	251	0	2,367
福祉関係団体		0	0	90	23	100	67	20	0	0	200	41	0	541
地域団体		126	16	126	27	680	43	395	221	389	120	149	197	2,489
その他		0	60	0	164	120	140	110	78	48	55	0	21	796
計		1,138	4,046	2,087	3,494	2,805	2,496	3,541	3,981	3,887	1,579	2,273	2,378	33,705

62年度団体別16ミリフィルム貸出数 (表Ⅱ-3)

(上段は件数、下段はフィルム数)

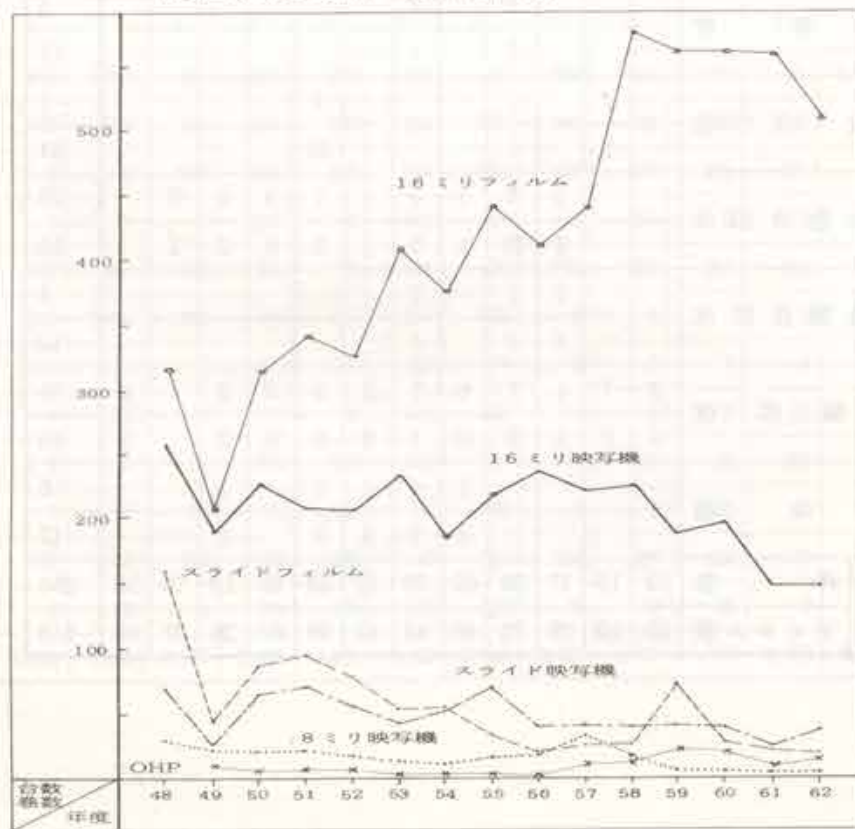
団体	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
官公署	件数	3	4	1	1	3	1	1	2	4	2	1	4	27
	フィルム数	4	6	1	1	2	1	1	4	7	4	1	5	38
図書館	件数		1	2	5	3	1	4	4	11	2	2	2	37
	フィルム数		1	4	6	6	1	4	8	17	3	3	4	57
幼稚園	件数			4	5	1	1	2	2	4	2	2		23
	フィルム数			7	9	2	2	9	8	6	4	4		51
保育園	件数				2		2	1	3	3			3	14
	フィルム数				5		5	1	7	5			6	29
児童館	件数	5	5	3	5	2	5	5	6	8	3	8	5	60
	フィルム数	8	13	3	10	3	12	10	10	15	6	17	7	114
小学校	件数	2	7	1	4	1	3	4					2	24
	フィルム数	6	26	1	8	5	3	4					4	57
中学校	件数				2		2							4
	フィルム数				7		4							11
高校・大学他	件数		1						1					1
	フィルム数		1						13					14
社会教育団体	件数			3	8	3	4	1	1	3	1	2		26
	フィルム数			4	22	8	9	1	1	6	2	2		55
福祉関係団体	件数			2	1		2							5
	フィルム数			4	4		4							12
地域団体	件数	2	1	1	1	6	1	3	3	2	2		2	24
	フィルム数	4	3	1	3	16	1	9	6	11	3		6	63
その他	件数					1	4	1	1		1			8
	フィルム数					2	7	3	2		3			17
計	件数	12	19	17	34	20	26	22	23	35	13	15	18	254
	フィルム数	22	50	25	75	45	49	42	59	67	25	27	32	518

年度別視聴覚教材・機材保有数及び貸出数 (表Ⅸ-4)

(上段は利用数、下段は保有数)

年度	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62
16ミリフィルム	315	205	313	339	322	405	369	438	406	435	572	556	556	554	518
	75	94	122	128	139	152	178	194	207	218	234	244	256	274	291
16ミリ映写機	255	187	225	206	204	232	183	218	234	219	223	185	195	146	140
	5	5	6	6	7	7	7	8	8	8	9	9	10	10	10
スライドフィルム	158	42	86	94	76	53	53	32	19	25	25	72	27	20	17
			261	261	261	261	261	261	261	261	261	261	261	261	261
スライド映写機	70	26	64	71	56	42	52	69	39	40	39	40	39	24	37
	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	7	7	7	7
8ミリ映写機	29	22	20	21	16	12	10	16	17	33	16	5	5	3	3
	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4
オーバーヘッド プロジェクター		10	6	7	6	2	3	3	1	10	12	21	19	8	14
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

年度別視聴覚教材・機材貸出数 (図Ⅸ-1)



X 将来計画と新中央館構想

調布市立図書館は、開館以来、図書資料や事業をとおして市民生活の間に根をおろし、生涯教育をはじめ、様々な文化活動の場として定着しており、社会教育施設の中でも利用率の高い施設の一つにあげられている。

利用率が高いということは、市民の図書館に対する期待が大きいということでもあり、それだけに図書館は市民の求めるものを的確にとらえて、時代に即応したサービスを提供していかなければならない。

現在、調布市の第三次基本計画（昭和60年度～昭和65年度）によって、図書館では、市民のニーズを基本にして、蔵書の充実、施設の整備、新中央館建設などの計画を推進している。

特に新中央館は、市民の要望も多く、図書館活動、機能のレベルアップ、そして単に図書館一施設だけの問題ではなく、市の社会教育行政の充実、市民文化の向上という点からも早期完成が望まれる。

今後の課題は、第三次基本計画に掲げられている計画をさらにおし進めるとともに、諸条件を整備した上での開館時間の拡大、図書館の利用圏や市民の生活動線を再検討した分館体制の見直し、コンピューター導入と全館のオンライン化である。

これらの課題は、既に検討されているが、将来の方向を定めて実現をしていかなければならない。そして、開館以来の歴史と活動の実績を貴重な財産としながらも、常に新鮮な目で図書館活動を見つめ、市民の要求に応えられる図書館づくりが必要だろう。

なお、新中央館構想は複合施設として計画が進められているが、その概要は次のとおりである。概要に掲げた数字は、あくまで計画案であり、今後、複合施設の中で全体の調和を図りながら決定されることになる。

新中央館構想

室名	構成要素	面積(m ²)
一般開架室	図書 100,000冊	540.0
	新聞・雑誌 500誌	31.6
	閲覧席 40席	66.7
	AV席 20席	50.0
	通路その他のスペース	688.3
	小計	= 1,380.0
ハンディキャップコーナー	資料スペース	20.0
	閲覧席 10席	25.0
	打合せスペース6人用	23.1
	通路その他のスペース	68.1
	対面朗読室 録音室	30.0
	作業スペース	20.0
小計	= 185.0	
児童室	図書 15,000冊	135.1
	児童資料室 5,000冊	27.0
	閲覧席 12席	20.0
	通路その他のスペース	182.1
	お話し室 40席	40.0
	小計	= 400.0
レファレンス室	図書 10,300冊	92.8
	郷土資料 3,000冊	16.2
	閲覧席 60席	100.0
	通路その他のスペース	209.2
	共同研究室 2室	40.0
	研究個室 3室	12.0
小計	= 470.0	
特殊コレクション室		100.0
書庫	図書 100,000冊	500.0
集会室	中集会室 1室	200.0
	小集会室 3室	100.0
	小計	350.0
スタッフルラウンジ		60.0
事務室		140.0
整理作業室		140.0
学習室		150.0
応接室		40.0
	計	3915.0
その他		1085.0

合計 5,000.0

XI 資料

1. 運営組織

調布市立図書館の運営は、次に掲げる調布市の条例や規約によって定められている。さらに、条例等に基づいて、規程や要綱が設けられており、日常の図書館活動を管理、運営している。

- (1) 調布市立図書館設置条例（昭和41年3月30日条例第10号）
- (2) 調布市立図書館館則（昭和41年3月30日教育委員会規則第1号）
- (3) 調布市立図書館処務規程（昭和41年3月30日教育委員会規程第1号）
- (4) 調布市立図書館職員の勤務時間、休憩時間等に関する規程（昭和41年4月16日教育委員会規程第4号）
- (5) 調布市立視聴覚ライブラリー運営要綱（昭和41年11月1日教育委員会要綱）
- (6) 調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱（昭和41年11月1日教育委員会要綱第3号）
- (7) 調布市立図書館集会室使用基準（昭和41年11月1日教育委員会基準）
- (8) 調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規（昭和50年4月1日教育委員会内規）

2. 分掌事務

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送に関する事。
- (3) 施設、設備の維持管理に関する事。
- (4) 企画運営統計及び調査に関する事。
- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 館内の取締りに関する事。
- (8) その他、他係に属さない事項に関する事。

図書係

- (1) 図書資料並びに視聴覚資料の収集、整理、保管及び利用に関する事。
- (2) 整本及び修理に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。
- (5) 郷土資料に関する事。
- (6) 図書室の利用並びに管理に関する事。
- (7) 図書資料の相互貸借に関する事。

3. 開館日と休館日

館名	開館時間	休館日
中央館	日曜日	10時30分～17時30分
	火・土曜日	12時00分～19時00分
	水・木・金曜日	12時00分～17時30分
分館	毎日	13時00分～17時00分
	ただし若葉分館	10時30分～17時00分
	は日曜日のみ	
		月曜日 第3日曜日 第4日曜日

※ 休館日はこのほかに、国民の祝日（この日が月曜日の場合は翌日）

年末年始

臨時休館（その都度お知らせする）

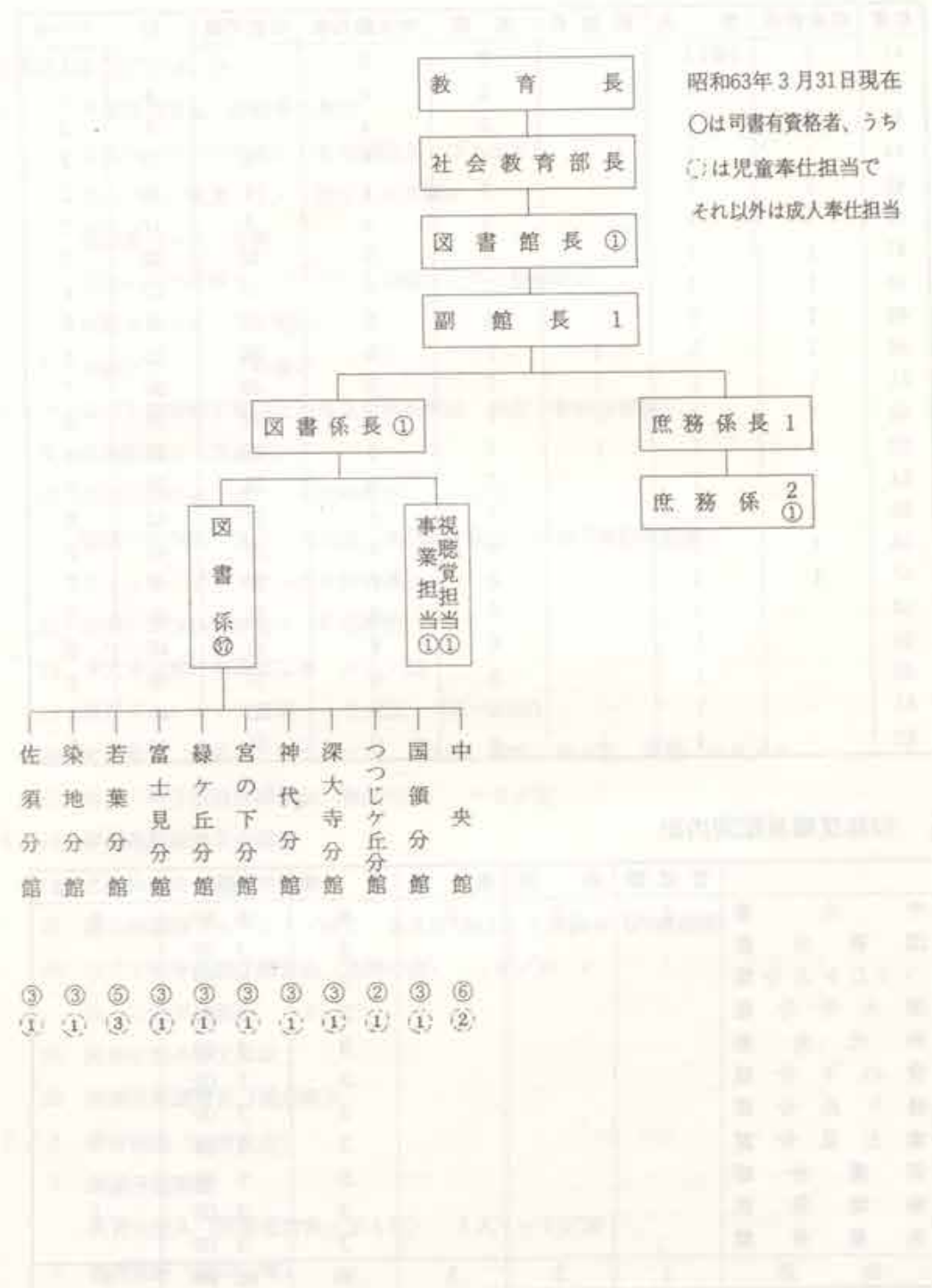
各館の開館時間は、別表のように曜日によって異なっている。

中央館は、夏休み期間中午前10時30分から開館している。

4. 開館日数と開館時間

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
	開館日数												
中央館	23	23	23	25	24	22	24	21	22	21	21	17	266
国領分館	23	6	0	20	24	22	24	21	22	21	21	24	228
他の分館	23	17	20	20	24	22	24	21	22	21	21	24	264
開館時間													
中央館	147	145	147	170	192	141.5	152.5	133.5	141.5	136	136	110	1,752
国領分館	92	24	0	80	96	88	96	84	88	84	84	96	912
若葉分館	99.5	75.5	87.5	107.5	106	95.5	103.5	94	95.5	91.5	91.5	103.5	1,151
他各館1月当り	92	68	80	100	96	88	96	84	88	84	84	96	1,056
合計	736	544	640	800	768	704	768	672	704	672	672	768	8,448
合計													
開館日数	253	182	203	270	264	242	264	231	242	231	231	257	2,870
開館時間	1074.5	788.5	874.5	1157.5	1,162	1,029	1,120	983.5	1,029	983.5	983.5	1077.5	12,263

5. 組織図



6. 年度別職員数の推移

年度	名誉館長	館長	副館長	事務	中央館司書	分館司書	計	その他
41	1	(兼)1		2	2		6	1
42	1	1		2	4		8	1
43	1	1		3	4		9	2
44	1	1		4	4	2	12	2
45	1	1		4	4	4	14	2
46	1	1		3	4	8	17	2
47	1	1		5	5	10	22	3
48	1	1		5	6	10	23	4
49	1	1		6	5	18	31	6
50	1	1	1	7	5	20	35	8
51	1	1	1	7	6	20	36	7
52	1	1	1	7	6	22	38	6
53	1	1	1	7	6	23	39	8
54	1	1		7	6	24	39	8
55	1	1		7	6	27	42	8
56	1	1		8	6	27	43	7
57	1	1		6	8	30	46	7
58		1		6	8	31	46	8
59		1		6	8	31	46	8
60		1		5	9	31	46	8
61		1		5	9	31	46	8
62		1	1	4	9	31	46	8

7. 62年度職員配置内訳

	管理職	係長	事務	司書	計	その他
中央館	2	2	3	8	15 (4)	7
国領分館				3	3 (3)	
つつじヶ丘分館				2	2 (2)	
深大寺分館				3	3 (3)	
神代分館				3	3 (3)	
宮の下分館				3	3 (3)	
緑ヶ丘分館				3	3 (3)	
富士見分館				3	3 (3)	
若葉分館				5	5 (4)	
染地分館				3	3 (3)	1
佐須分館				3	3 (2)	
合計	1	3	3	39	46 (3)	8

- () 内女子職員
- その他とは協力員、委託要員、嘱託、社会教育指導員等

XII 年表

昭和62年度のあゆみ

- 4/1 事業担当主査 副館長に昇任
貸出券更新 (今年度から有効期間3ヶ年となる)
貸出冊数の変更 1人2冊を1人3冊に
協力員 (4人) 委嘱
図書納品の付帯サービスとして図書ブックカー装備開始
- 7 朗読ボランティアの集い
- 9 点訳ボランティアの集い
- 5/1 国領分館改修工事のため事務室移転開始 高架下資料保存庫へ
- 9 名画鑑賞会 (忍ぶ川)
- 10 国領分館改修工事のため臨時休館 ~7/5
国領分館改修工事のため図書、備品類を搬出 高架下資料保存庫へ
ファイリングシステムの本格的導入
- 11 国領分館改修工事着工 (阿部建設)
- 12 深大寺分館外装塗装工事 ~6/25
- 21 朗読ボランティア講座 ~2/25 (延べ15回)
- 26 特別整理 (曝書) つつじヶ丘、深大寺、神代、緑ヶ丘、若葉 ~6/4
- 27 16ミリ映写機操作講習会 (夜間の部) ~5/31
- 6/10 静岡県教育委員会視察
- 14 文芸講演会 (尾崎秀樹)
- 21 第15回調布ブッククラブ総会 (会員数730人) と座談会 (内田朝雄)
- 23 16ミリ映写機操作講習会 (昼間の部) ~6/27
16ミリ映写機検定 ~6/27
- 26 国領分館改修工事竣工
- 28 国領分館図書及び備品搬入
- 7/2 教育講座 (古田耿介)
- 7 国領分館開館
実習生受入 (図書館情報大学4年) 3人 ~7/26
- 9 教育講座 (畑山 博)
- 14 教育講座 (望月一宏)
高架下資料保存庫内電動式集密書架設置工事 ~7/18

- 16 図書館の電算化を検討するため職員による電算委員会発足 (メンバー6人)
- 18 名画鑑賞会 (新・平家物語)
- 21 夏期特別開館 (中央館) ~ 8/30 協力: 白百合女子大学 2人
図書整理委託要員の代替 1人 委嘱 ~ 8/30 1人 委嘱 ~ 9/20
- 24 座談会 (司 修)
- 8/1 中央館日誌用紙を変更
- 4 教育長浦安市立図書館を視察
- 7 地域映画会 (チョコレート戦争)
- 9 沖縄本土復帰15年記念映画会 (ひめゆりの塔)
- 11 実習生受入 (慶応大学3年) 2人 ~ 8/23
- 20 埼玉県鶴ヶ島町立図書館より視察
- 25 生涯教育施設建設推進プロジェクト図書館部会が市長同行で郡山市、天童市各図書館を視察
- 26 夏休み子ども映画会 (冒険者たち)
- 27 平和鼎談 (さねとうあきら、筒井茅乃、宮川ひろ)
- 9/5 「調布市立図書館20年の歩み」発刊
- 8 平和講演会 (新崎盛暉)
- 22 図書整理委託要員の代替 1人 ~ 10/17
- 25 著者を囲む会 (畑山 博)
- 10/3 地域講演会 (上の原小地域・宮川 ひろ)
- 11 名画鑑賞会 (蜷川)
- 16 地域講演会 (佐須地域・清水道尾)
- 17 国際居住年記念講演会 (宮脇 禮)
- 24 地域講演会 (見華学園・畑山 博)
- 11/1 座談会 (堀尾真紀子)
- 4 講座「子どもの本に親しむ会」 ~ 11/27 (延べ4回)
- 7 講演会 (ケサバ・ラル・マレク)
- 5 調布カレンダー発売 (調布ブッククラブ)
- 13 生涯教育施設建設推進プロジェクト図書館部会が浦安市立図書館を視察
- 14 地域講演会 (石原小地域・畑山 博)
- 21 地域講演会 (染地小地域・高 史明)
- 22 講演会 (藤田三男)
- 23 東京都市町村立図書館職員親睦ソフトボール大会開催

- 25 浦安市立図書館より視察
- 12/6 名画鑑賞会 (楢山節考)
- 9 山形市立図書館より視察
- 22 年末特別貸出 ~ 12/27 1人4冊
- 1/18 各館改修工事開始 ~ 3/1 中央館、緑ヶ丘、若葉、染地、つつじヶ丘、佐須
- 20 白百合女子大学学生20人緑ヶ丘分館を見学
- 22 手袋人形講習会 (三木和子)
- 26 16ミリ映写機操作の講習会 (児童館職員を対象)
- 31 第16回図書館まつり開催 ~ 3/7
- 2/16 静岡県教育委員会 (社会教育委員) より視察
- 25 広島市立こども図書館より視察
- 26 高崎市立図書館より視察
- 3/1 実習生受入 (専修大学 3年) 1人 ~ 3/13
- 15 特別整理 (曝書) 中央館 ~ 3/25
- 16 名画鑑賞会 (泥の河)
- 18 横浜市立図書館より視察
- 23 座談会 (加藤健一)
- 30 館長以下職員5名名古屋市立鶴舞図書館を視察 ~ 3/31
- 31 「ぶちねこ便」編集委員会懇親会
協力員 1人 退任

Faint, illegible text, likely a table of contents or index, spanning the left page.

昭和63年版
数字でみる図書館活動

昭和63年10月15日 発行

編集・発行

調布市立図書館

数字で見る図書館活動編集委員会

〒182 調布市布田4-17-5

電話 0424(81)7661

印刷 柳林印刷

